

冷暖房設備 機器一覧表 (移設前)

記号	機器名称	型式	仕様明細	台数	電源				設置場所	摘要
					φ	V	Kw	起動		
HPAC-1	ヒートポンプチラー	CAH-P250C	空冷式	2					換気機械室B	既設のまま
HPAC-2	(三菱電機住環境システム) 冷熱能力 22.4Kw 外気温度 35CDB		加熱能力 26.0Kw 外気温度 7°CDB 6°CWB							
			冷温水量 80/min ファン		3	415	0.38			
			制御盤 遠方発停・外部警報・ポンプインターロック端子 圧縮機		3	415	7.5			
			付属品 圧力計(高圧・低圧)、停電自動復電回路 運転積算計付							
HPCH-1	ヒートポンプチラー	CAH-10D3	空冷式	2					換気機械室A	既設のまま
	(庁舎用)		冷熱能力 12,000 Kcal/h 加熱能力 20,000 Kcal/h							
			冷温水量 67L/min 冷水12~7°C 温水30°C~35°C ファン		3	415	0.35			
			制御盤 遠方発停・外部警報、 圧縮機		3	415	8.35			
HPCH-2	ヒートポンプチラー	CAH-25D3	空冷式	1					中間換気所	既設のまま
	(庁舎用)		冷熱能力 53,000 Kcal/h 加熱能力 63,000 Kcal/h							
			冷温水量 67L/min 冷水12~7°C 温水30°C~35°C ファン		3	415	0.4×3			
			制御盤 遠方発停・外部警報、 圧縮機		3	415	22.6			
CT-1	密閉式冷却塔	HT-60PE-R	低騒音型 角形クロスフロー式 分割搬入現場組立形	1					換気機械室B	既設のまま
	(三菱樹脂製)		冷熱能力 237 Kw(52.2USRT) 外気温度27°CWB ファン		3	415	2.2			
			冷却水量 679L/min 水温37°C~32°C ホンプ		3	415	1.5			
EB-1	電気昇温器	EI-40	床置形 瞬間式電気温水器	1					換気機械室A	既設のまま
			加熱能力 34,400 Kcal/h							
			制御盤 遠方発停・外部警報・ポンプインターロック端子		3	415	40.0	L-S		
							(10+10×20)			
CDP-1	冷却塔用ホンプ	80VMS2511	立型軸流ホンプ	2					換気機械室A	既設のまま
			80φ × 679L/min × 45m		3	415	11.0			
HP-1	ヒートポンプチラー用ホンプ	40×32FS2G	渦巻型	2					換気機械室A	既設のまま
			40φ × 32φ × 140L/min × 30m		3	415	2.2			
CHP-1	熱源水用ホンプ	80VMS2511	立型軸流ホンプ	2					換気機械室A	既設のまま
			80φ × 722L/min × 45m		3	415	11.0			
EP-1	電気ボイラ用ホンプ	40LPO51.5	ライン型	1					換気機械室A	既設のまま
			40φ × 120L/min × 15m		3	415	1.5			
PT-1	給水圧力タンク	SK-C505	タンク10L	2					換気機械室A	既設のまま
PT-2			吐出量 32L/min × 12m	1	100	0.08			換気機械室B	既設のまま

記号	機器名称	型式	仕様明細	台数	電源				設置場所	摘要
					φ	V	Kw	起動		
HPAC-1A	水冷ヒートポンプパッケージ	WTP60DN	天井埋込カセット形 天井パネル付、 新冷媒R-407C	4					駅務室(4)	既設のまま
	(日本ビーマック製)		冷房能力 3.3Kw 暖房能力 4.0Kw ファン	(2)	3	415	0.05			
			熱源水量 18.0L/min コントロールスイッチ共 圧縮機		3	415	1.5		券売機室A(1)、券売機室B(1)	
			内2台ドレンアップメーカー付き(駅務室)停電自動復電回路付							
HPAC-2A	水冷ヒートポンプパッケージ	WTP42DN	天井埋込カセット形 天井パネル付、 新冷媒R-407C	4					予備仮眠室A(1)	既設のまま
	(日本ビーマック製)		冷房能力 3.8Kw 暖房能力 4.8Kw ファン	(4)	3	415	0.06		予備仮眠室B(1)	
			熱源水量 13.5L/min コントロールスイッチ共 圧縮機		3	415	1.1		電算端末室(2)	
			停電自動復電回路付						会議室(2)、施設詰所(2)	
			内2台ドレンアップメーカー付(予備仮眠室A・B)							
HPAC-3A	水冷ヒートポンプパッケージ	WTP28DN	天井埋込カセット形 天井パネル付、 新冷媒R-407C	4	3	415	0.025		仮眠室A(1)、仮眠室B(1)	既設のまま
	(日本ビーマック製)		冷房能力 2.5Kw 暖房能力 3.0Kw ファン	(4)	3	415	0.75		駅務分室(1)、電算室(1)	
			熱源水量 9.0L/min コントロールスイッチ共 圧縮機						掃除詰所(1)	
			内1台ドレンアップメーカー付(仮眠室)停電自動復電回路付							
PAC-1B	水冷パッケージ	WGP315AM	床置直吹形(高静圧型) 新冷媒R-410A 封入量: 3.9kg	1					換気機械室A	撤去
	(日本ビーマック製)		冷却能力 25.0Kw 室内温度19.0°CWB ファン		3	415/200	1.5			参考型番: WGP315AM
			冷却水量 110.0L/min 水温32°C~37°C 圧縮機		3	415/200	6.0			
			停電自動復電回路付 運転積算計付 ダウントランス							
PAC-2B	水冷パッケージ	WGP160AM	床置直吹形(高静圧型) 新冷媒R-410A	1					配電盤室B	既設のまま
	(日本ビーマック製)		冷却能力 12.5Kw 室内温度19.0°CWB ファン		3	415/200	0.75			
			冷却水量 60.0L/min 水温32°C~37°C 圧縮機		3	415/200	3.0			
			停電自動復電回路付 運転積算計付 ダウントランス							
PAC-3A	水冷パッケージ	WDP100DM	天井埋込ダクト形(高静圧型) 新冷媒R-407C	1					配電盤室A	既設のまま
	(日本ビーマック製)		冷却能力 9.0Kw 室内温度19.0°CWB ファン		3	415/200	0.2			
			冷却水量 35.0L/min 水温32°C~37°C 圧縮機		3	415/200	2.4			
			停電自動復電回路付、 コントロールスイッチ共 ダウントランス							

衛生設備配管凡例 (撤去)

管種類	記号	既存
給水管	LN	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管
給水管(埋設)	VD	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管(VD)
給水管(埋設)	DIP	水道用ダクタイル鋳鉄管
冷温水往管	CH (数値のみ)	配管用炭素鋼管(白)
冷温水還管	CHR (数値のみ)	配管用炭素鋼管(白)
雑排水管	(数値のみ)	配管用炭素鋼管(白)
雑排水管	V	硬質ポリ塩化ビニル管
ドレン管	D (数値のみ)	配管用炭素鋼管(白)
消火管(屋内消火栓)	X (数値のみ)	配管用炭素鋼管(白)
消火管(連結散水設備)	XB (数値のみ)	配管用炭素鋼管(白)

空調ダクト凡例 (撤去)

管種類	記号	既存
排煙ダクト	ESF	垂鉛鉄板製: 高圧ダクト(アングルフランジ工法)
排気ダクト	RF	垂鉛鉄板製: 高圧ダクト(アングルフランジ工法)
給気ダクト	SA	垂鉛鉄板製: 高圧ダクト(アングルフランジ工法)
外気導入ダクト	OA	垂鉛鉄板製: 高圧ダクト(アングルフランジ工法)



株式会社 エイト設計

一級建築士事務所 北海道知事登録(石)第5638号  
建築設備士(大臣)登録第18A1-0047N1号 高橋 忠明

主任設計者 主任技術者 担当技術者

手塚 手塚 手塚

作図年月日

令和 4年 3月

業務名

大谷地駅エレベーター設置設備移設業務

図面名 冷暖房設備 機器一覧表

(撤去)

縮尺

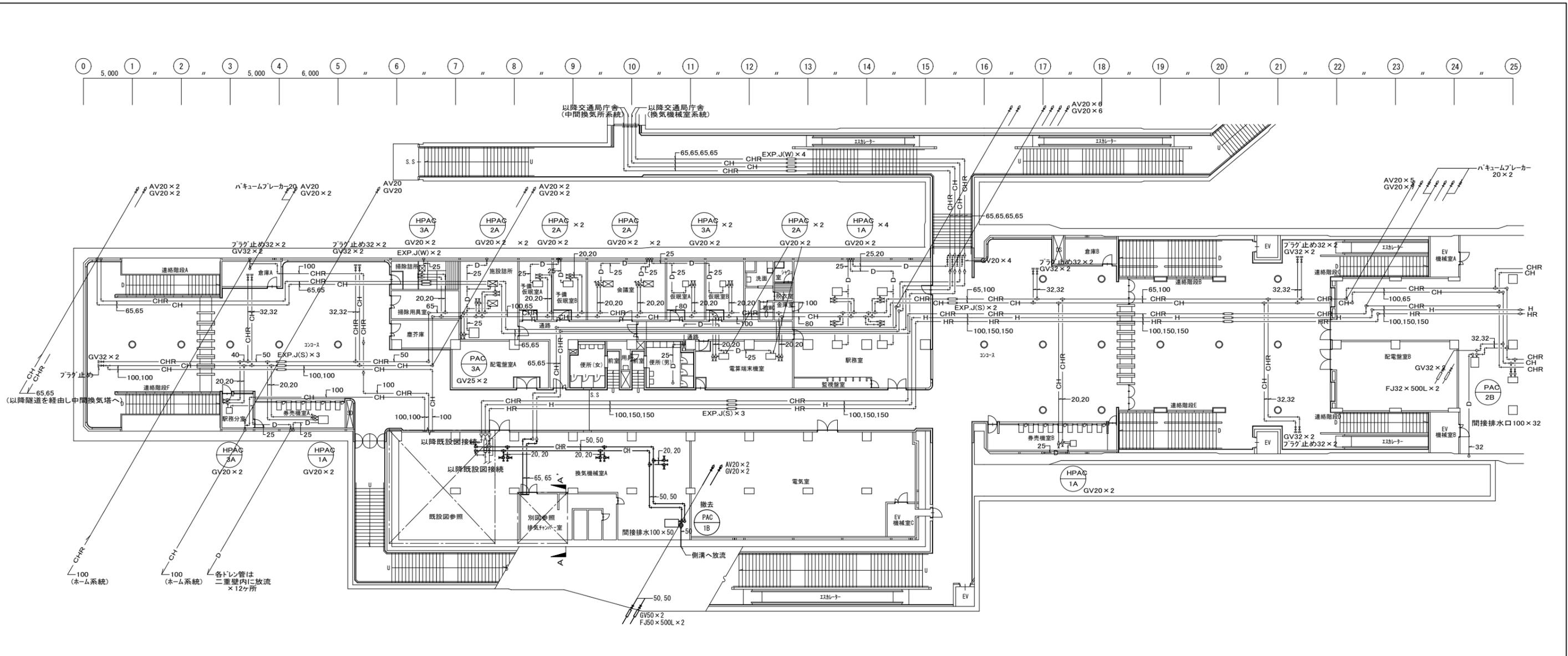
N:S(A1)

N:S(A3)

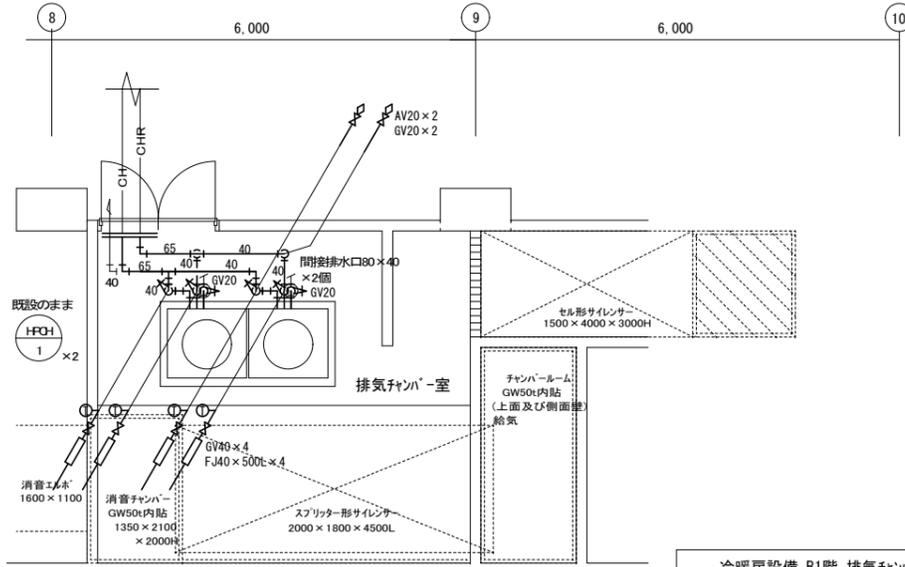
図面番号

No.

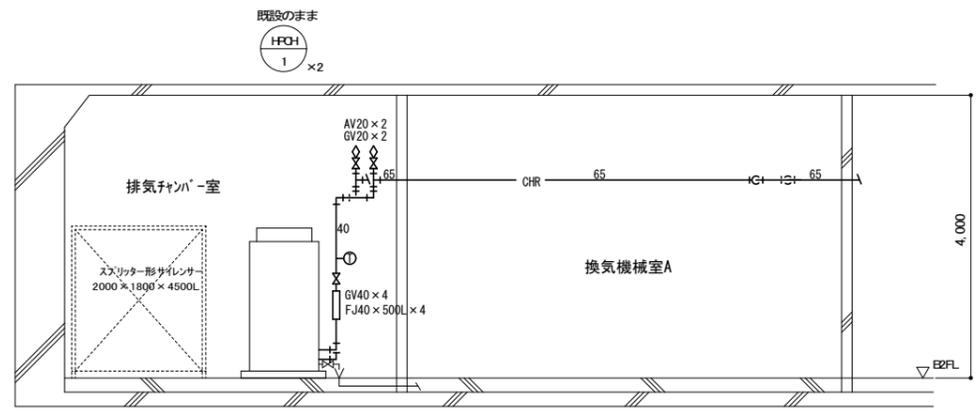
M-26



冷暖房設備 B1階 平面図 (撤去) S=1:200



冷暖房設備 B1階 排気ファン室平面図 (撤去) S=1:50



冷暖房設備 B1階 排気ファン室A-A'断面図 (撤去) S=1:50

凡 例	
・	配管・機器の細線は既設部分を示す
・	配管・機器の太線は撤去部分を示す
・ ☆	ダクト・配管切り離し部分を示す



**株式会社 エイト設計**  
 一級建築士事務所 北海道知事登録(石)第5638号  
 建築設備士(大臣)登録第18A1-0047N1号 高橋 忠明

主任設計者	主任技術者	担当技術者
手塚	手塚	手塚

作 図 年 月 日  
 令和 4 年 3 月

業 務 名  
 大谷地駅エレベーター設置設備移設業務

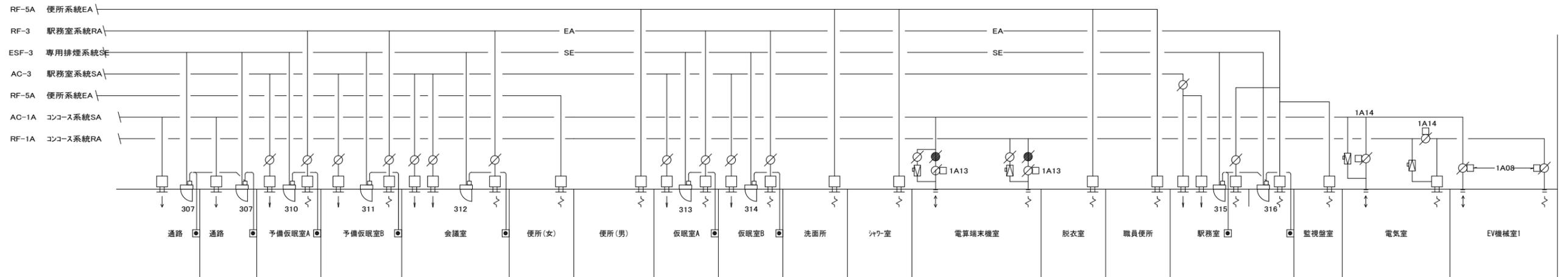
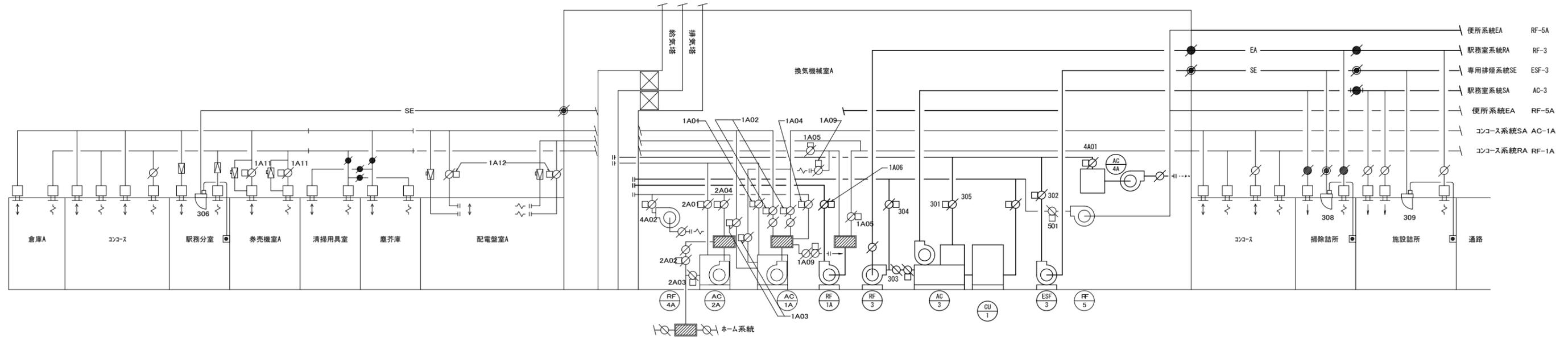
図 面 名  
 冷暖房設備 B1階平面図  
 (撤去)

縮 尺  
 1:200(A1)  
 1:400(A3)

図 面 番 号  
 M-27

No.  
 M-27

凡例	
○	VD
●	FD, FVD
◎	HFD
⊠	VAV
□	AD
⊔	排煙口
■	同 開放装置



ダクト系統図



株式会社 エイト設計

一級建築士事務所 北海道知事登録(石)第5638号  
建築設備士(大臣)登録第18A1-0047N1号 高橋 忠明

主任設計者	主任技術者	担当技術者
手塚	手塚	手塚

作図年月日  
令和 4年 3月

業務名

大谷地駅エレベーター設置設備移設業務

図面名

排煙・換気設備 ダクト系統図  
(撤去)

縮尺

N:S(A1)  
N:S(A3)

図面番号

No.  
M-28

排煙・換気設備 機器一覧表 (移設前)

記号	機器名称	仕様詳細	台数	電源				設置場所	備考	記号	機器名称	仕様詳細	台数	電源				設置場所	備考
				φ	V	Kw	起動							φ	V	Kw	起動		
AC-1A	送風機	ターボ型両吸込DS#5×630 <sup>3</sup> /min×機外1180Pa レバー制御	1	3	415	30.0		B1F 換気機械室(A) (コンコース系統)	NO.5 DRP30型	RF-1A	排風機	ターボ型片吸込 SS#6×567 <sup>3</sup> /min×機外790Pa レバー制御	1	3	415	15.0		B1F 換気機械室(A) (コンコース系統)	撤去 NO.6 SRP30型
	空気ろ過器	自動巻取型 処理風量630 <sup>3</sup> /min×面風速2.5m/s	1	3	415	0.12			N2M-220LS型										
AC-1B	送風機	ターボ型両吸込DS#5×531 <sup>3</sup> /min×機外1080Pa レバー制御	1	3	415	22.0		B1F 換気機械室(B) (コンコース系統)	NO.5 DRP30型	RF-1B	排風機	ターボ型片吸込 SS#6×483 <sup>3</sup> /min×機外1180Pa レバー制御	1	3	415	18.5		B1F 換気機械室(B) (コンコース系統)	NO.6 SRP30型
	空気ろ過器	自動巻取型 処理風量531 <sup>3</sup> /min×面風速2.5m/s	1	3	415	0.12			N2M-200LS型										
AC-2A	送風機	ターボ型両吸込DS#5×530 <sup>3</sup> /min×機外1280Pa レバー制御	1	3	415	30.0		B1F 換気機械室(A) (ホーム系統)	NO.5 DRP30型	RF-2A	排風機	ターボ型片吸込 SS#6×420 <sup>3</sup> /min×機外1080Pa レバー制御	1	3	415	18.5		B1F 換気機械室(B) (ホーム系統)	NO.6 SRP30型
	空気ろ過器	自動巻取型 処理風量530 <sup>3</sup> /min×面風速2.5m/s	1	3	415	0.12			N2M-200RS型										
AC-2B	送風機	ターボ型両吸込DS#5×620 <sup>3</sup> /min×機外1470Pa レバー制御	2	3	415	30.0		B1F 換気機械室(B) (ホーム系統)	NO.5 DRP30型	RF-2B	排風機	ターボ型片吸込 SS#6×420 <sup>3</sup> /min×機外1080Pa レバー制御	1	3	415	18.5		B1F 換気機械室(B) (ホーム系統)	NO.6 SRP30型
	空気ろ過器	自動巻取型 処理風量240 <sup>3</sup> /min×面風速2.5m/s	1	3	415	0.12			N3B-220LS型	RF-3	排風機	ターボ型片吸込 SS#2×36 <sup>3</sup> /min×機外790Pa	1	3	415	1.5		B1F 換気機械室(A) (駅務室系統)	撤去 NO.2 SRP30型
AC-3	送風機	ターボ型片吸込 SS#2×36 <sup>3</sup> /min×機外1470Pa	1	3	415	2.2		B1F 換気機械室(A) (駅務室系統)	撤去 NO.2 SRP30	RF-4A	排風機	ターボ型片吸込 SS#2×12 <sup>3</sup> /min×機外590Pa	1	3	415	1.5		B1F 換気機械室(A) (換気機械室系統)	NO.2 SRP30型
AC-3	ケーシング	ボックス連結形、製作品 保温厚25t 参考寸法：W800×L550、W800×L1050、W800×L800×2、W800×L900 W800×L510、W800×L790、W800×L1200 H寸法すべて1000	1	-	-	-			撤去	RF-4B	排風機	ターボ型片吸込 SS#2×40 <sup>3</sup> /min×機外590Pa	1	3	415	1.5		B1F 換気機械室(B) (換気機械室系統)	NO.2 SRP30型
	空気ろ過器	ユニット型高性能フィルター内蔵 処理風量36 <sup>3</sup> /min×面風速2.5m/s	2	-	-	-			撤去	RF-5	排風機	ターボ型片吸込 SS#2×50 <sup>3</sup> /min×機外690Pa	1	3	415	1.5		B1F 換気機械室(A) (便所系統)	NO.2 SRP30型
OU-1	コイルユニット	ユニット型 参考寸法：W1080×L1140×H890 点検口共 電気加熱器内蔵：スリットコイル式 加熱能力(1+2+3+9+10+10)=35KW	1	3	415	35.0			撤去 NO.2 SH-3型 参考重量：200Kg	TF-7A	排風機	ターボ型片吸込 SS#4×229 <sup>3</sup> /min×機外690Pa	2	3	415	5.5		中間換気所 (中間換気所系統)	NO.4 SRP30型
AC-4A	送風機	ターボ型片吸込 SS#2×12 <sup>3</sup> /min×機外590Pa	1	3	415	1.5		B1F 換気機械室(A) (換気機械室A系統)	撤去 NO.2 SRP30型										
	空気ろ過器	処理風量12 <sup>3</sup> /min×面風速2.5m/s	1																
AC-4B	送風機	ターボ型片吸込SS#2×40 <sup>3</sup> /min×機外490Pa	1	3	415	1.5		B1F 換気機械室(B) (換気機械室系統)	NO.2 SRP30型										
	空気ろ過器	ユニット型 25t 処理風量40 <sup>3</sup> /min×面風速2.5m/s	1																
ESF-2	排煙機	ターボ型片吸込SS#6×582 <sup>3</sup> /min×機外1470Pa	1	3	415	22.0		B1F 換気機械室(B) (ホーム系統)	NO.6 SRP30型										
ESF-3	排煙機	ターボ型片吸込 SS#4×193 <sup>3</sup> /min×機外890Pa	1	3	415	5.5		B1F 換気機械室(A) (駅務室系統)	撤去 NO.4 SRP30型										



株式会社 エイト設計

一級建築士事務所 北海道知事登録(石)第5638号  
建築設備士(大臣)登録第18A1-0047N1号 高橋 忠明

主任設計者 主任技術者 担当技術者

手塚 手塚 手塚

作図年月日  
令和4年3月

業務名

大谷地駅エレベーター設置設備移設業務

図面名

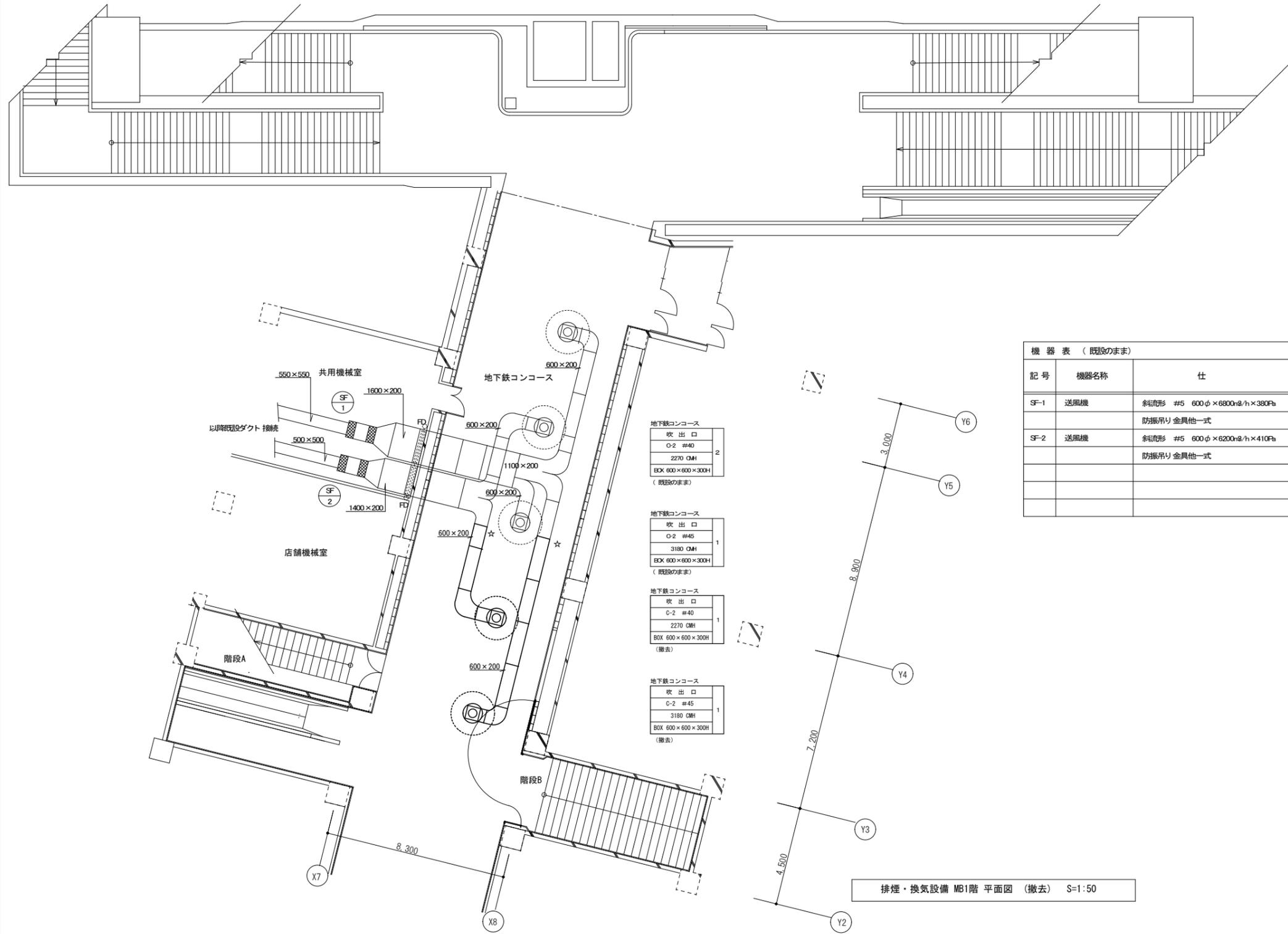
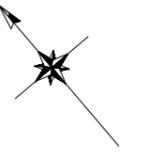
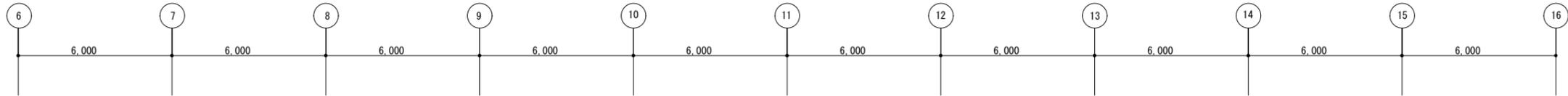
排煙・換気設備 機器一覧表  
(撤去)

縮尺

N:S(A1)  
N:S(A3)

図面番号

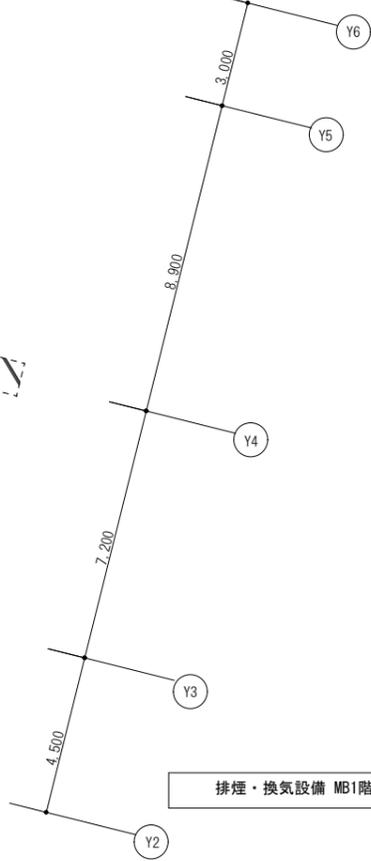
No.  
M-29



機器表 (既設のまま)

記号	機器名称	仕様	数量	設置場所	電源			備考
					φ	V	W (kW)	
SF-1	送風機	斜流形 #5 600φ×6800m <sup>3</sup> /h×380Pa	1	共通機械室	3	200	2.2	
		防振吊り金具他一式						
SF-2	送風機	斜流形 #5 600φ×6200m <sup>3</sup> /h×410Pa	1	共通機械室	3	200	2.2	
		防振吊り金具他一式						

- 地下鉄コンコース  
吹出口  
C-2 #40  
2270 CMH  
BOX 600×600×300H  
(既設のまま)
- 地下鉄コンコース  
吹出口  
C-2 #45  
3180 CMH  
BOX 600×600×300H  
(既設のまま)
- 地下鉄コンコース  
吹出口  
C-2 #40  
2270 CMH  
BOX 600×600×300H  
(撤去)
- 地下鉄コンコース  
吹出口  
C-2 #45  
3180 CMH  
BOX 600×600×300H  
(撤去)



凡 例

- ・ 配管・機器の細線は既設部分を示す
- ・ 配管・機器の太線は撤去部分を示す
- ・ ☆ ダクト・配管切り離し部分を示す

排煙・換気設備 MB1階 平面図 (撤去) S=1:50



株式会社 エイト設計  
 一級建築士事務所 北海道知事登録(石)第5638号  
 建築設備士(大臣)登録第18A1-0047N1号 高橋 忠明

主任設計者 手塚  
 主任技術者 手塚  
 担当技術者 手塚

作 図 年 月 日  
 令和 4 年 3 月

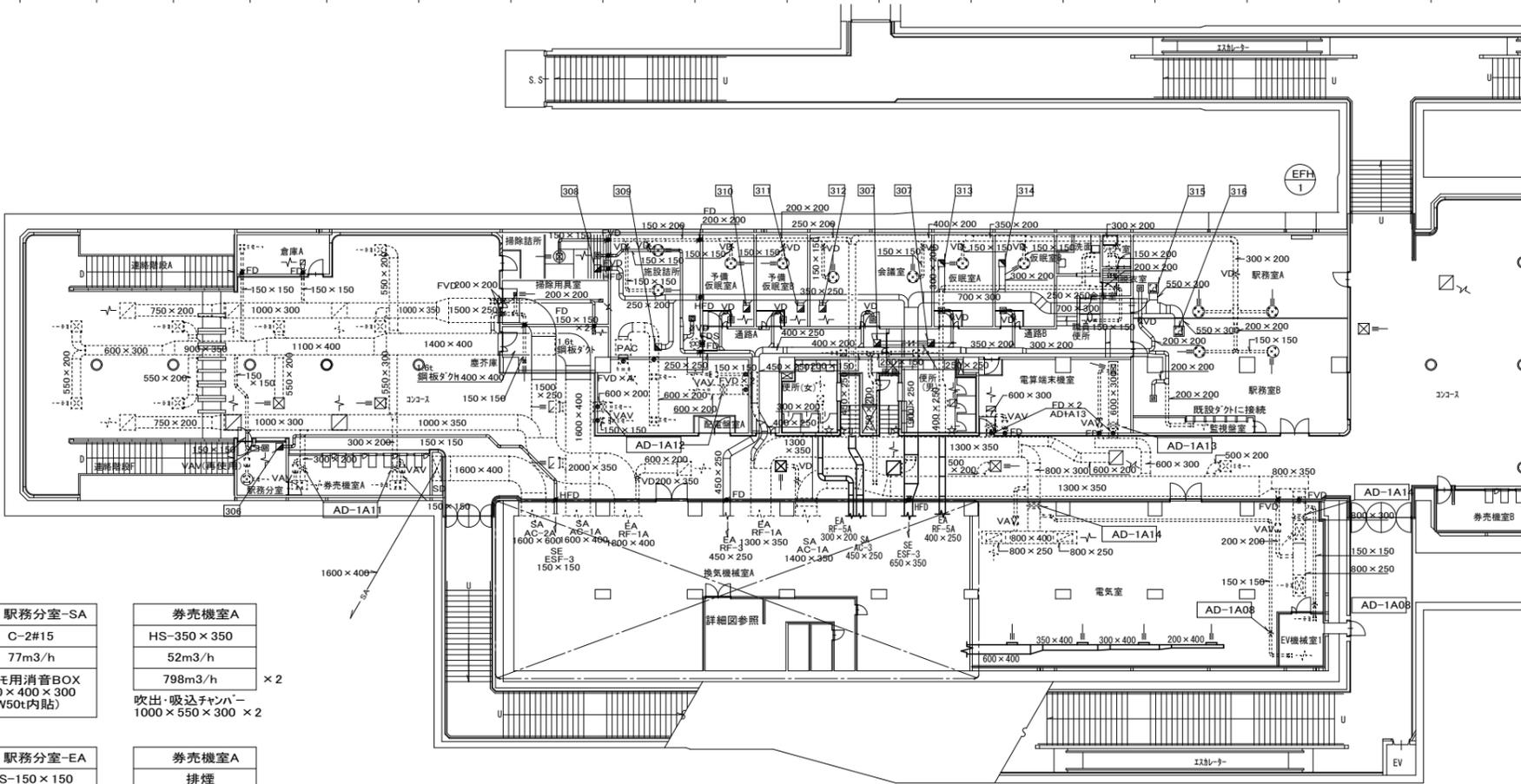
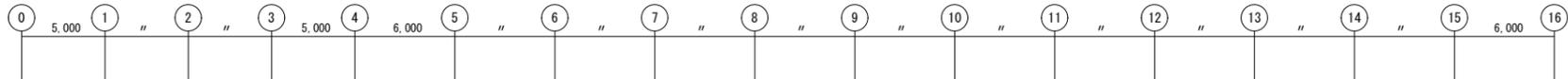
業 務 名  
 大谷地駅エレベーター設置設備移設業務

図 面 名  
 排煙・換気設備 MB1階平面図  
 (撤去)

縮 尺  
 1:50(A1)  
 1:100(A3)

No.  
 M-30  
 図面番号

コンコース-SA VHS-500×500 ① 1835m <sup>3</sup> /h × 11 吹出チャンバー-消音BOX 700×700×300 × 11 (GW50t内貼)	倉庫ASA VHS-150×150 ① 33m <sup>3</sup> /h	塵芥庫SA VHS-200×200 ① 240m <sup>3</sup> /h	掃除詰所SA C-2#15 ① 101m <sup>3</sup> /h アネモ用消音BOX 400×400×300 (GW50t内貼)	清掃用具室SA VHS-200×200 ① 240m <sup>3</sup> /h	施設詰所SA C-2#15 ① 132m <sup>3</sup> /h × 2	配電盤室APAC VHS-350×350 × 2 HS-800×400 × 1	予備仮眠室ASA C-2#15 ① 115m <sup>3</sup> /h	予備仮眠室BSA C-2#15 ① 115m <sup>3</sup> /h	会議室-SA C-2#15 ① 132m <sup>3</sup> /h × 2	仮眠室A-SA C-2#15 ① 132m <sup>3</sup> /h	仮眠室B-SA C-2#15 ① 132m <sup>3</sup> /h	洗面室EA HS-300×300 ① 330m <sup>3</sup> /h	シャワー室EA HS-200×200 ① 185m <sup>3</sup> /h
コンコース-EA HS-800×800 ① 3058m <sup>3</sup> /h × 6 吸込チャンバー-消音BOX 1000×1000×300 × 6 (GW50t内貼)	倉庫A-EA HS-150×150 ① 33m <sup>3</sup> /h	塵芥庫EA HS-200×200 ① 240m <sup>3</sup> /h	掃除詰所EA HS-200×200 ① 101m <sup>3</sup> /h 吸込チャンバー-消音BOX 300×300×250H (GW25t内貼)	清掃用具室EA HS-200×200 ① 240m <sup>3</sup> /h	施設詰所EA HS-250×200 ① 264m <sup>3</sup> /h 吸込チャンバー-消音BOX 400×350×300H (GW25t内貼)	配電盤室A HS-150×150 ① 121m <sup>3</sup> /h × 2	予備仮眠室A HS-150×150 ① 115m <sup>3</sup> /h	予備仮眠室BA HS-150×150 ① 115m <sup>3</sup> /h	会議室-EA HS-250×200 ① 264m <sup>3</sup> /h	仮眠室A-EA HS-150×150 ① 132m <sup>3</sup> /h	仮眠室B-EA HS-150×150 ① 132m <sup>3</sup> /h	脱衣室EA HS-150×150 ① 52m <sup>3</sup> /h	職員便所EA HS-150×150 ① 124m <sup>3</sup> /h
			掃除詰所 排煙口-SE 300×300 1107m <sup>3</sup> /h 排煙口BOX 400×400×300H		施設詰所 排煙口-SE 300×300 2880m <sup>3</sup> /h 排煙口BOX 500×500×300H	配電盤室A 排煙 3300m <sup>3</sup> /h AD600×200 × 2 VAV121m <sup>3</sup> /h × 2	予備仮眠室A 排煙口-SE 300×300 1260m <sup>3</sup> /h 排煙口BOX 400×400×300H	予備仮眠室B 排煙口-SE 300×300 1260m <sup>3</sup> /h 排煙口BOX 400×400×300H	会議室 排煙口-SE 300×300 2880m <sup>3</sup> /h 排煙口BOX 500×500×300H	仮眠室A 排煙口-SE 300×300 1440m <sup>3</sup> /h 排煙口BOX 450×450×300H	仮眠室B 排煙口-SE 300×300 1440m <sup>3</sup> /h 排煙口BOX 450×450×300H	便所(女)EA HS-400×400 ① 872m <sup>3</sup> /h	便所(男)EA HS-450×450 ① 1179m <sup>3</sup> /h



通路A-SA VHS-200×200 350m <sup>3</sup> /h 吹出チャンバー-消音BOX 400×400×300 (GW50t内貼) (制気口撤去) (BOXは既設のまま)	コンコース-SA VHS-500×500 ① 2323m <sup>3</sup> /h × 3 吹出チャンバー-消音BOX 700×700×300 × 3 (GW50t内貼)	電算端末機室 HS-600×300 118m <sup>3</sup> /h 1254m <sup>3</sup> /h × 2	駅務室A,BSA C-2#20 ① 241.5m <sup>3</sup> /h × 4 ② 966m <sup>3</sup> /h アネモ用消音BOX 500×500×300 (GW50t内貼) × 4
通路A 排煙口-SE 300×300 1920m <sup>3</sup> /h 排煙口BOX 450×450×300H (制気口撤去) (BOXは既設のまま)	コンコース-EA HS-700×700 ① 2112m <sup>3</sup> /h × 3 吸込チャンバー-消音BOX 900×900×300 × 3 (GW50t内貼)	電算端末機室 排煙 AD600×300 × 2 VAV118m <sup>3</sup> /h × 2	駅務室AEA HS-300×250 ① 405m <sup>3</sup> /h 吸込チャンバー-消音BOX 450×400×300H (GW25t内貼)
通路B-SA VHS-200×200 350m <sup>3</sup> /h 吹出チャンバー-消音BOX 400×400×300 (GW50t内貼)		駅務室A 排煙口-SE 450×450 ① 5271m <sup>3</sup> /h 排煙口BOX 650×650×300H	駅務室AEA HS-300×250 ① 405m <sup>3</sup> /h 吸込チャンバー-消音BOX 450×400×300H (GW25t内貼)
通路B 排煙口-SE 300×300 1800m <sup>3</sup> /h 排煙口BOX 450×450×300H		駅務室B 排煙口-SE 450×450 ① 5271m <sup>3</sup> /h 排煙口BOX 650×650×300H	監視盤室A HS-200×200 ① 156m <sup>3</sup> /h
記号	系 統	形 式	
EFH-1	電気ファンヒーター	暖房能力 15kW	

駅務分室-SA C-2#15 ① 77m <sup>3</sup> /h アネモ用消音BOX 400×400×300 (GW50t内貼)	券売機室A HS-350×350 52m <sup>3</sup> /h 798m <sup>3</sup> /h × 2 吹出・吸込チャンバー 1000×550×300 × 2
駅務分室-EA HS-150×150 ① 77m <sup>3</sup> /h 吸込チャンバー-消音BOX 300×300×250H (GW25t内貼)	券売機室A 排煙 AD300×200 × 2 VAV57m <sup>3</sup> /h × 2
駅務分室 排煙口-SE 300×300 840m <sup>3</sup> /h 排煙口BOX 400×400×300H	

排煙・換気設備 B1階 平面図 (撤去) S=1:200

電気室-PAC VHS-700×150 ① 900m <sup>3</sup> /h × 4	電気室 HS-1000×500 283m <sup>3</sup> /h 4211m <sup>3</sup> /h × 2	EV機械室1 VHS-200×200 53m <sup>3</sup> /h	EV機械室1 HS-200×200 53m <sup>3</sup> /h
電気室 HS-1000×500 283m <sup>3</sup> /h 4211m <sup>3</sup> /h × 2	電気室 排煙 15480m <sup>3</sup> /h AD800×300 × 2 VAV566m <sup>3</sup> /h × 2	EV機械室1 排煙 630m <sup>3</sup> /h AD150×150 × 2	

凡 例	
・	配管・機器の細線は既設部分を示す
・	配管・機器の大線は撤去部分を示す
・ ☆	ダクト・配管切り離し部分を示す

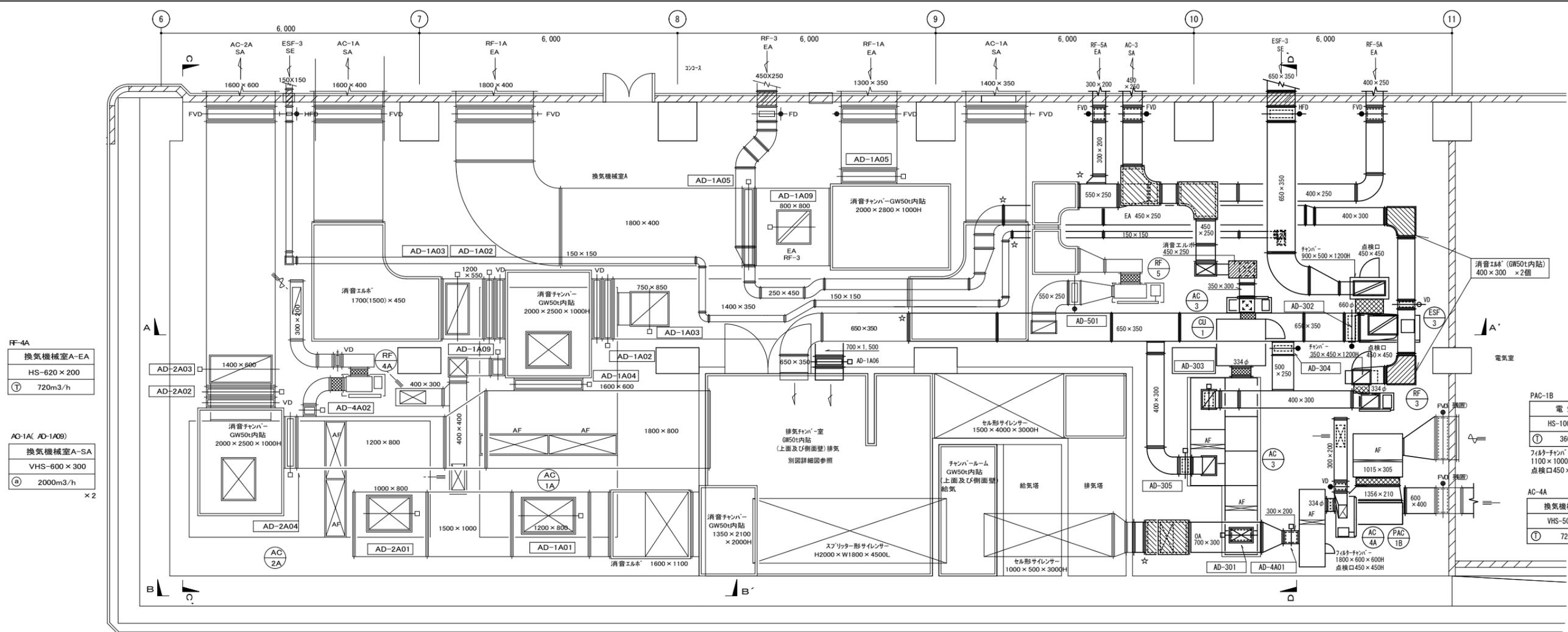


株式会社 エイト設計  
一級建築士事務所 北海道知事登録(石)第5638号  
建築設備士(大臣)登録第18A1-0047N1号 高橋 忠明

主任設計者	主任技術者	担当技術者
手塚	手塚	手塚

作 年 月 日	業 務 名
令和 4 年 3 月	大谷地駅エレベーター設置設備移設業務

図 面 名	縮 尺	図 面 番 号	No.
排煙・換気設備 B1階平面図 (撤去)	1:200(A1) 1:400(A3)		M-31

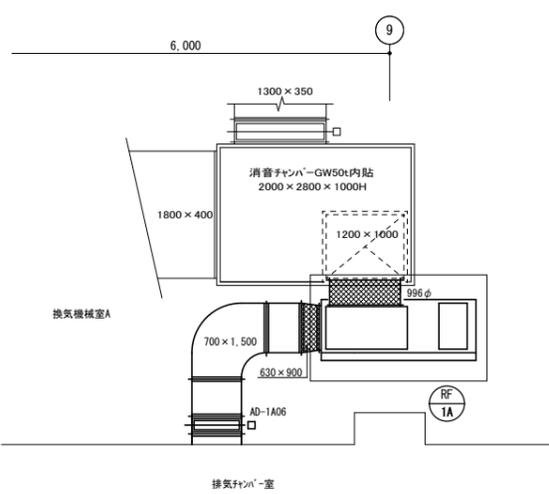


RF-4A	換気機械室A-EA	HS-620 × 200	① 720m <sup>3</sup> /h
-------	-----------	--------------	------------------------

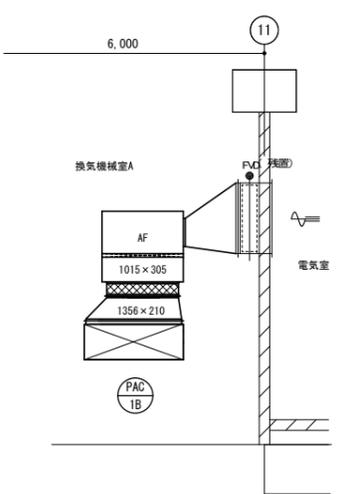
AC-1A(AD-1A09)	換気機械室A-SA	VHS-600 × 300	② 2000m <sup>3</sup> /h
----------------	-----------	---------------	-------------------------

PAC-1B	電気室	HS-1000 × 1000	① 3600m <sup>3</sup> /h
	フィルターチャンバー	1100 × 1000 × 1100H	② 点検口450 × 600H
AC-4A	換気機械室A-OA	VHS-500 × 200	① 720m <sup>3</sup> /h

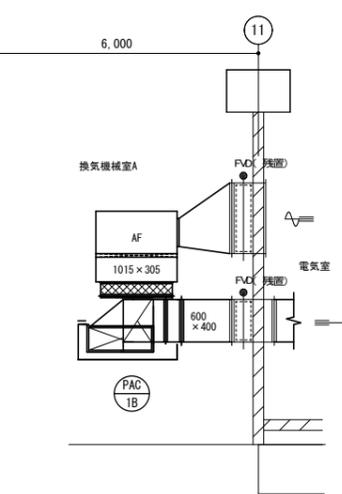
排煙・換気設備 換気機械室A詳細図 (撤去) S=1:50



排煙・換気設備 換気機械室A部分詳細図1 (撤去) S=1:50



排煙・換気設備 換気機械室A部分詳細図2 (撤去) S=1:50



排煙・換気設備 換気機械室A部分詳細図3 (撤去) S=1:50

凡 例	
・	配管・機器の細線は既設部分を示す
・	配管・機器の太線は撤去部分を示す
・ ☆	ダクト・配管切り離し部分を示す
・	送風機・ダクトたわみ継手を示す。



株式会社 エイト設計  
 一級建築士事務所 北海道知事登録(石)第5638号  
 建築設備士(大臣)登録第18A1-0047N1号 高橋 忠明

主任設計者	主任技術者	担当技術者
手塚	手塚	手塚

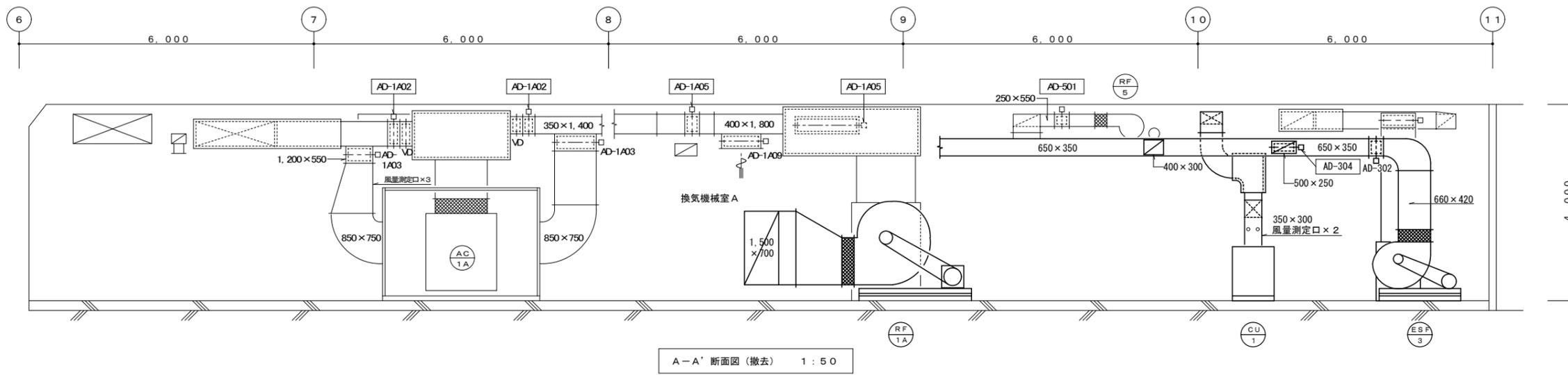
作 図 年 月 日  
 令和 4 年 3 月

業 務 名  
 大谷地駅エレベーター設置設備移設業務

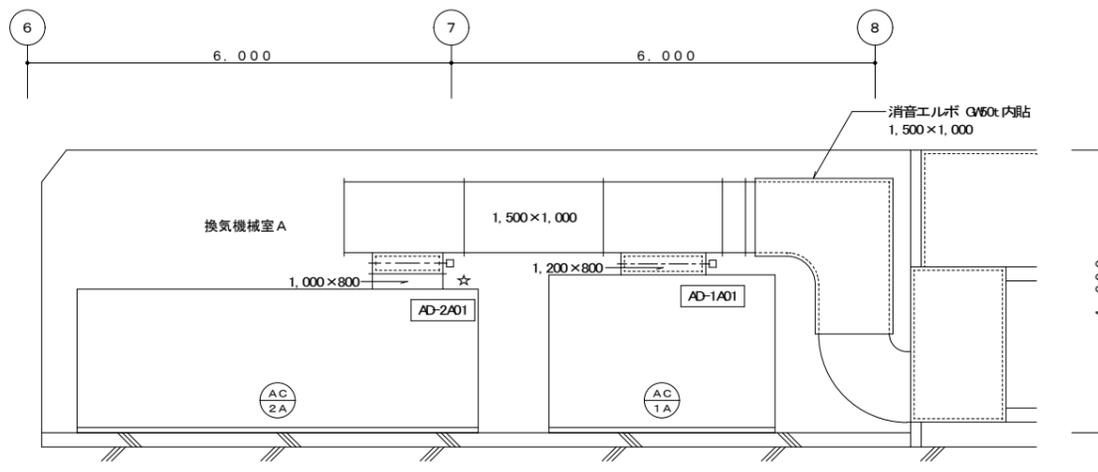
図 面 名  
 排煙・換気設備 換気機械室A平面図  
 (撤去)

縮 尺  
 1:50 (A1)  
 1:100 (A3)

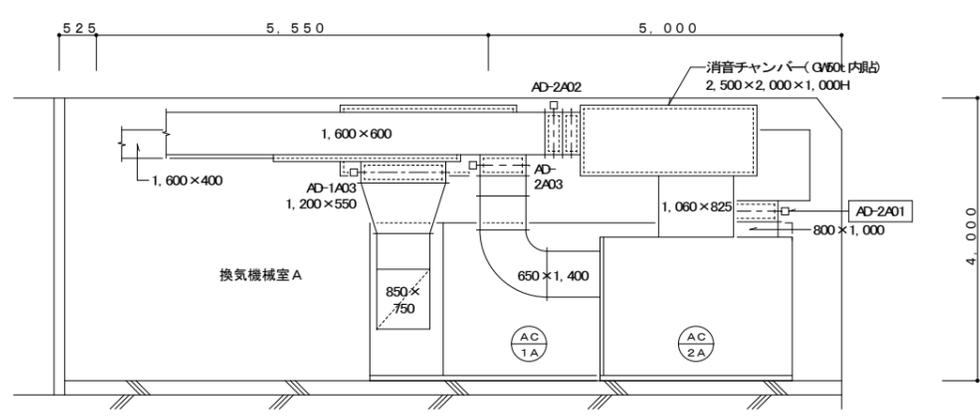
No.  
 M-32



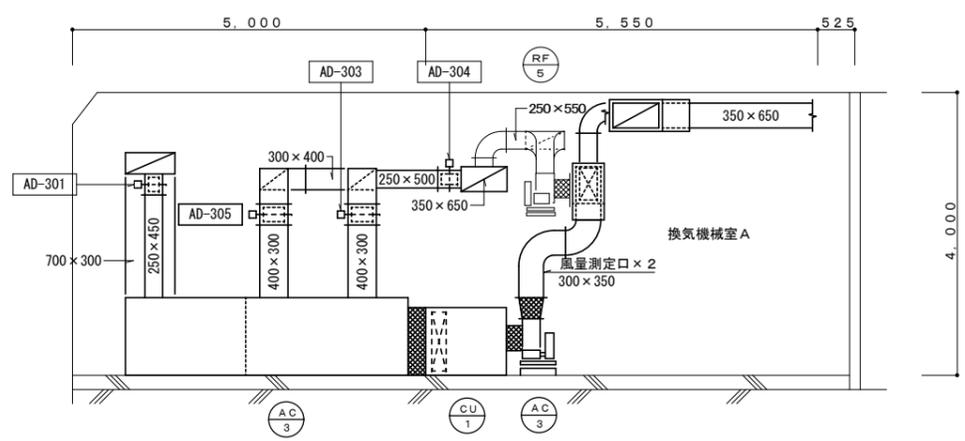
A-A' 断面図 (撤去) 1:50



B-B' 断面図 (撤去) 1:50



C-C' 断面図 (撤去) 1:50



D-D' 断面図 (撤去) 1:50

凡 例	
・	配管・機器の細線は既設部分を示す
・	配管・機器の太線は撤去部分を示す
・ ☆	ダクト・配管切り離し部分を示す



**株式会社 エイト設計**  
 一級建築士事務所 北海道知事登録(石)第5638号  
 建築設備士(大臣)登録第18A1-0047N1号 高橋 忠明

主任設計者	主任技術者	担当技術者
手塚	手塚	手塚

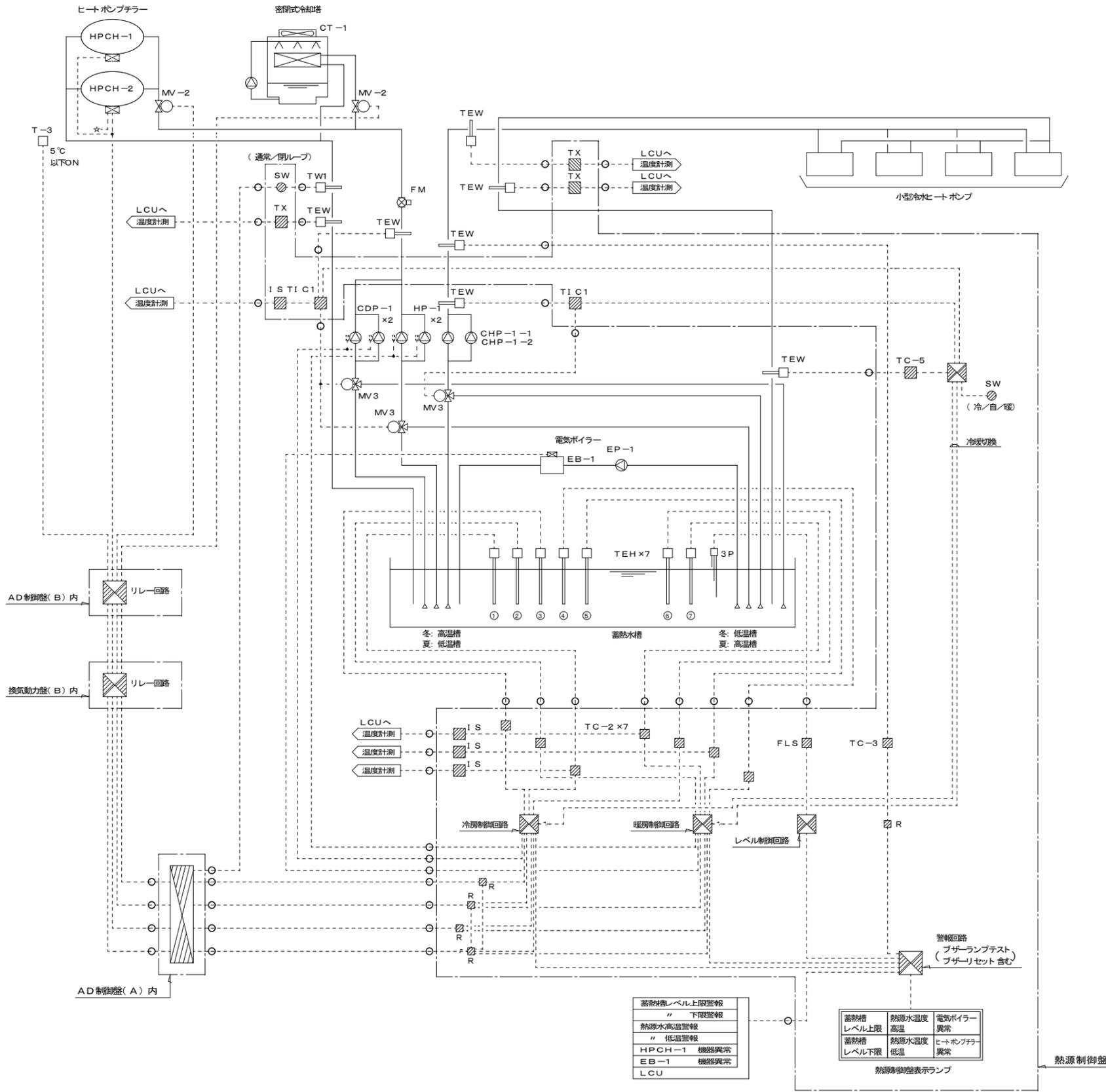
作 図 年 月 日  
 令和 4 年 3 月

業 務 名  
 大谷地駅エレベーター設置設備移設業務

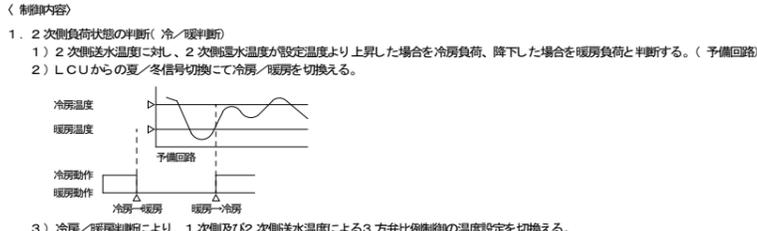
図 面 名  
 排煙・換気設備 換気機械室A断面図  
 (撤去)

縮 尺  
 1:50(A1)  
 1:100(A3)

No.  
 M-33



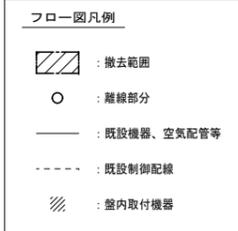
- 〈業務内容〉
1. 熱源制御盤、AD制御盤(A)、防災等集中管理端末装置の移設に伴い盤接続配線の離線・配線延長・再結線、盤接続空気管の盛替えを行う。  
(防災等集中管理端末装置の移設に関する離線・配線延長・再結線は防災設備工事)
  2. AC-3、RF-3、ESF-3の移設に伴い、自動制御機器の撤去移設、制御配線、空気管を撤去しAC-3等移設後、制御配線、空気管を新設する。
  3. 改修期間中、AC-1A・2A・3・4A系統の排煙種別は通常換気としAD、VAVを通常換気に合わせた固定開度とする。
  4. 業務期間中、排煙口は全開とし排煙ファンは排煙操作盤より手動操作で運転を行う。



2. 1次側熱源機器制御
  - A. 冷房動作
    - 1) 蓄熱槽温度検出器TEH⑤が設定温度以上の場合、冷却塔用ポンプ(CDP)をONし、冷却塔用2方弁(MV-2)を開とする。
    - 2) さらにTEH①も設定温度以上の場合、空冷ヒートポンプチャラー(HPCH)をONし、空冷ヒートポンプチャラー用2方弁(MV-2)を開とする。
    - 3) TEH⑥が設定温度以下を検出すると、冷却塔用ポンプ、空冷ヒートポンプチャラーをOFFとし、冷却塔及び空冷ヒートポンプチャラー用2方弁を閉とする。
  - B. 暖房動作
    - 1) 蓄熱槽温度検出器TEH④が設定温度以下の場合、空冷ヒートポンプチャラー(HPCH)をONし、空冷ヒートポンプチャラー用2方弁(MV-2)を開とする。
    - 2) さらにTEH②も設定温度以下の場合、電気ボイラー(EB)をONとする。
    - 3) TEH③が設定温度以上を検出すると、電気ボイラーをOFFとする。
    - 4) さらにTEH⑦も設定温度以上を検出すると、空冷ヒートポンプチャラーをOFFとし、空冷ヒートポンプチャラー用2方弁を閉とする。
3. 凍結防止
  - 1) 1次側熱源機器(空冷ヒートポンプチャラー、冷却塔)は排気チャンバー室に設置してあるため冬期夜間の運転終了後、機器室の配管水が凍結するおそれがある。そのため排気チャンバー室内にサーモスタット(T-3)を設置する。
  - 2) サーモスタットが設定温度を検知すると、冷却塔用ポンプと空冷ヒートポンプチャラー用ポンプを運転し、冷却塔及び空冷ヒートポンプチャラー用2方弁を開とする。  
熱源水が循環することにより機器コイル内及び配管内の凍結防止を行う。
4. 冷却塔閉ループ運転
  - 1) 冷却塔閉ループ時は1次側熱源水温度上昇時のみ冷却塔ファンの運転を行う。

- 〈TEH動作内容〉
- ① 空冷ヒートポンプチャラー HPCH ON (冷房時)
  - ② 電気ボイラー EB ON (暖房時)
  - ③ 冷却塔 CT ON (冷房時)
  - ④ 空冷ヒートポンプチャラー HPCH ON (暖房時)
  - ⑤ 電気ボイラー EB OFF (暖房時)
  - ⑥ 空冷ヒートポンプチャラー HPCH OFF (冷房時)
  - ⑦ 空冷ヒートポンプチャラー HPCH OFF (暖房時)

- 注) 1. ヒートポンプチャラーとヒートポンプチャラー用ポンプの運動及びインターロックは電気設備工事  
2. 冷却塔用ポンプと冷却塔(ファン、散水ポンプ)の運動は電気設備工事  
3. 電気ボイラーと電気ボイラー用ポンプの運動及びインターロックは電気設備工事





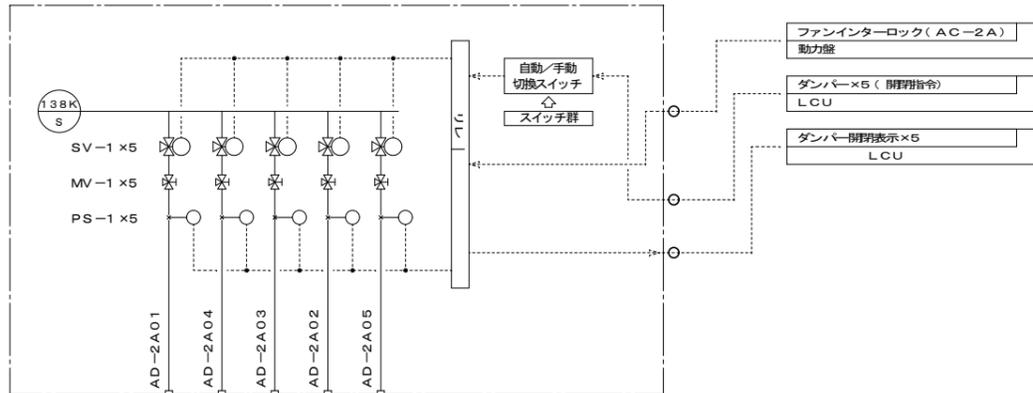
LCUファン・ダンパ制御一覧表

FAN・ダンパ 排気機種別	FAN・ダンパ AC-2A 012805	換気機械室(A)					AD				
		2A01 012873	2A02 012874	2A03 012875	2A04 012876	2A05 012877					
通常換気	○・1	○	○	×	×	×					
全給	◎・2	○	○	×	×	×					
全排	◎・3	×	×	○	○	○					
コンコース	×	×	○	×	×	×					
ホーム	◎・1	×	×	○	○	○					
換気機械室(A)	×	×	○	×	×	×					
換気機械室(B)	×	×	○	×	×	×					
コンコースA系統用室	×	×	○	×	×	×					
コンコースB系統用室	×	×	○	×	×	×					
駅務A系統用室	×	○	○	×	×	×					
駅務B系統用室	—	—	—	—	—	—					
全停	×	×	×	×	×	×					

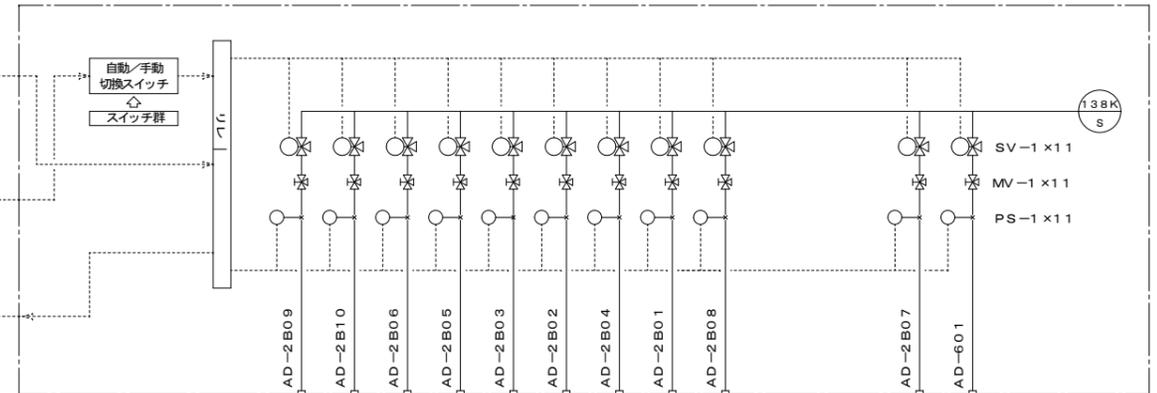
〈凡例〉  
 ◎: 100%運転 ○: 開 ×: 閉  
 ×/○: ×通常排気時は閉、○排気操作盤および現場にて開  
 表中の○・nは順次起動の起動順番を示す。

〈注記〉  
 1. 自動調整機能付のダンパのLCUからの制御は通常の開/閉制御となる。

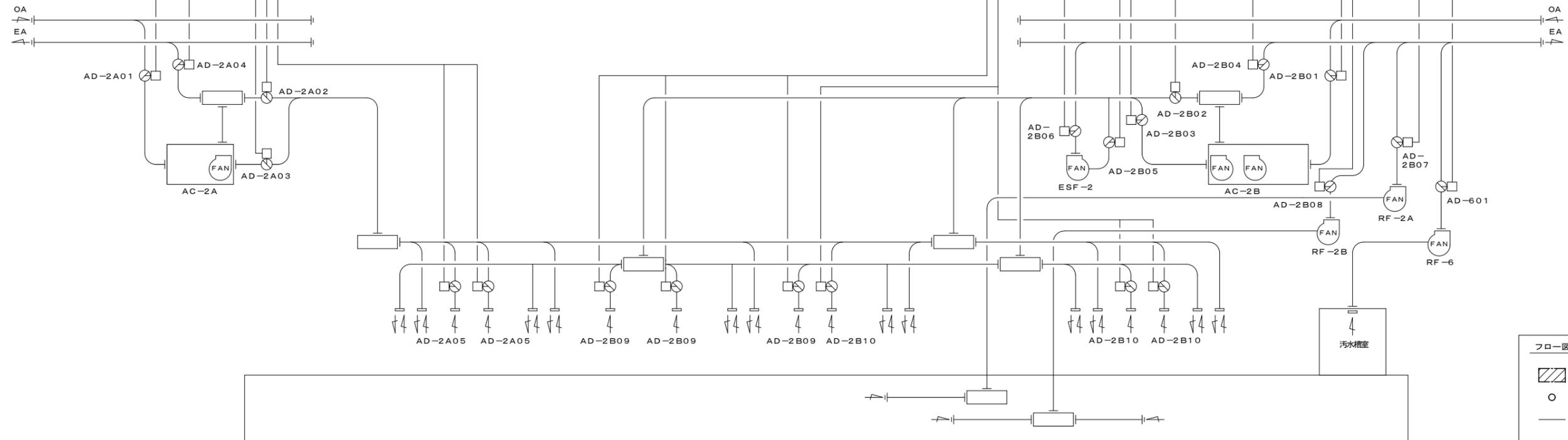
AD制御盤(A)



AD制御盤(B)



盤移設に影響が生じる空気配管の撤去は  
 継手部分から盤接続部分まで行う。



フロー図凡例

	: 撤去範囲
	: 継線部分
	: 既設機器、空気配管等
	: 既設制御配線
	: 盤内取付機器



株式会社 エイト設計

一級建築士事務所 北海道知事登録(石)第5638号  
 建築設備士(大臣)登録第18A1-0047N1号 高橋 忠明

主任設計者	主任技術者	担当技術者
手塚	手塚	手塚

作 図 年 月 日  
 令和 4 年 3 月

業 務 名

大谷地駅エレベーター設置設備移設業務

図 面 名

自動制御設備 フロー図3  
 (撤去)

縮 尺

N:S(A1)  
 N:S(A3)

図 面 番 号

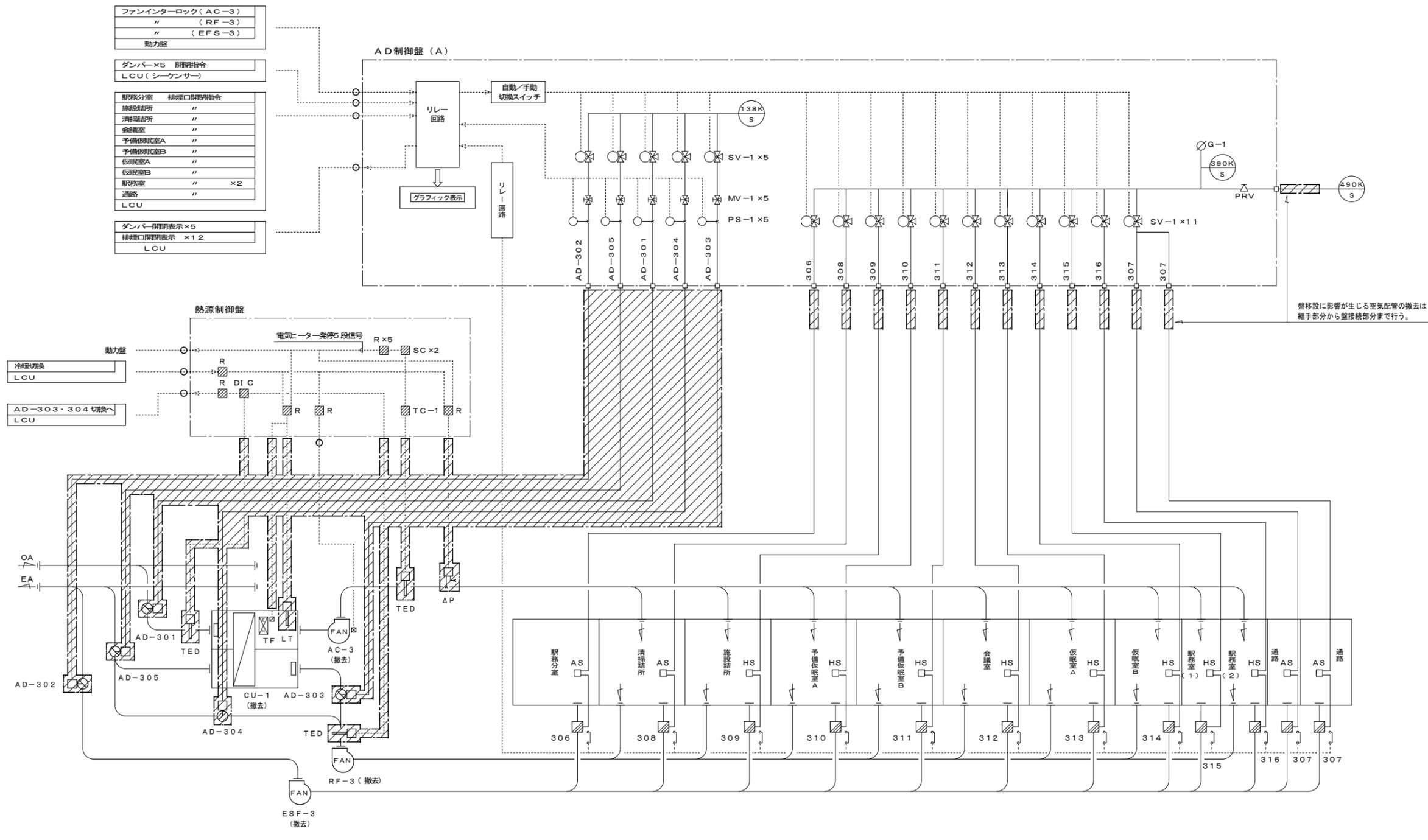
No.  
 M-36

LCUファン・ダンパ制御一覧表

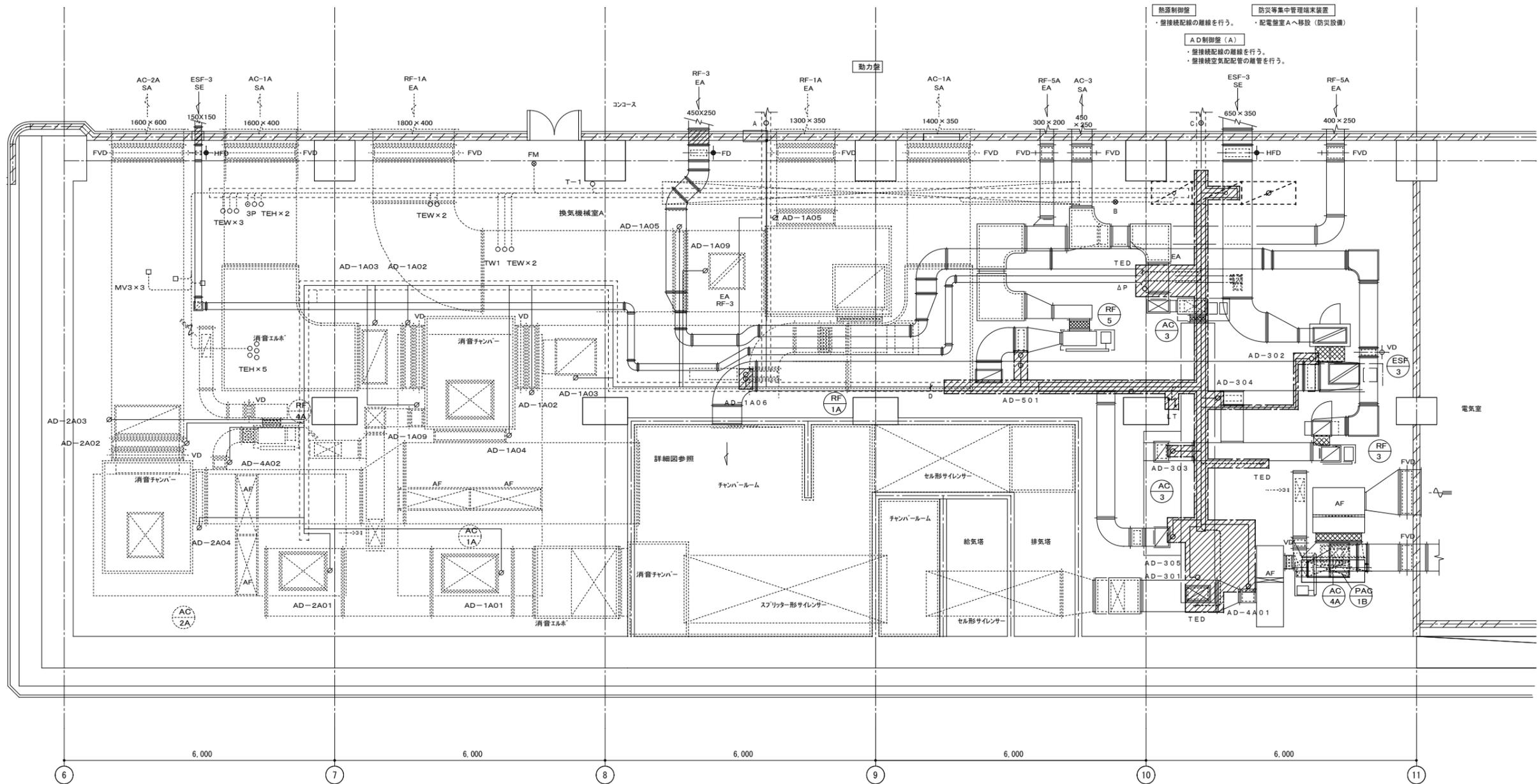
FAN・ダンパ	換気機室(A)			AD															
	AC-3	RF-3	ESF-3	301	302	303	304	305	306	307	308	309	310	311	312	313	314	315	316
排気機室別	012810	012811	012821	012881	012887	012883	012884	012885	012859	012896	012888	012889	012890	012891	012892	012893	012894	012895	012880
通常換気	○・1	○・2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
全給	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
全排	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
コンコース	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
ホーム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
換気機室(A)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
換気機室(B)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
コンコースA系統用室	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
コンコースB系統用室	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
駅務A系統用室	×	×	◎・1	×	○	—	—	×	×/○	×/○	×/○	×/○	×/○	×/○	×/○	×/○	×/○	×/○	×/○
駅務B系統用室	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
全停	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

〈凡例〉  
 ◎: 100%運転 ○: 開 ×: 閉  
 ×/○: ×通常排気時は閉、○排気操作盤および現場にて開  
 表中の○・nは順次起動の起動順序を示す。

〈注記〉  
 1. ダンパ303、303の季節及び温度による切替制御はLCUとは無関係。  
 2. 自動調整機能付のダンパのLCUからの制御は通常の開/閉制御となる。



フロー図凡例  
 [斜線] : 撤去範囲  
 ○ : 継接部分  
 — : 既設機器、空気配管等  
 - - - : 既設制御配線  
 [点線] : 室内取付機器



凡例

シンボル	記号	配線	配管
□	LT	EM-C EE2D-2C	(E25)
○	TED	EM-C EE S2D-3C	(E25)
⊕	TEW	EM-C EE S2D-3C	(E25)
⊕	TEH	EM-C EE S2D-3C	(E25)
↑	T-1	EM-C EE2D-2C	(E25)
△	ΔP	EM-C EE2D-2C	(E25)
↑	3P	EM-C EE2D-3C	(E25)
↔	FM	EM-C EE2D-2C	(E31)
□	MV3	EM-C EE2D-4C	(E25)
○	AD	Cut1/4	

- A-
- EM-C EE2D-20C (ラック) T3, MV切換×2, SST×2
- HP1 2MM-15P (ラック) 排煙口
- PVC6×12 (ラック) HS
- B-
- EM-1E 2D×3 (ラック) AC-E
- EM-1E 2D×16 (ラック) P発停×3, EH×5
- EM-1E 2D×20 (ラック) FINT×9, P発停
- C-
- Cut1/4×5 (ラック) AD, VAV
- Cut3/8 (ラック)
- D-
- Cut1/4×20 (ラック) AD, VAV
- Cut3/8 (ラック)

(注記)  
 : 撤去部分を示す。



株式会社 エイト設計  
 一級建築士事務所 北海道知事登録(石)第5638号  
 建築設備士(大臣)登録第18A1-0047N1号 高橋 忠明

主任設計者	主任技術者	担当技術者
手塚	手塚	手塚

作図年月日  
 令和 4年 3月

業務名

大谷地駅エレベーター設置設備移設業務

図面名

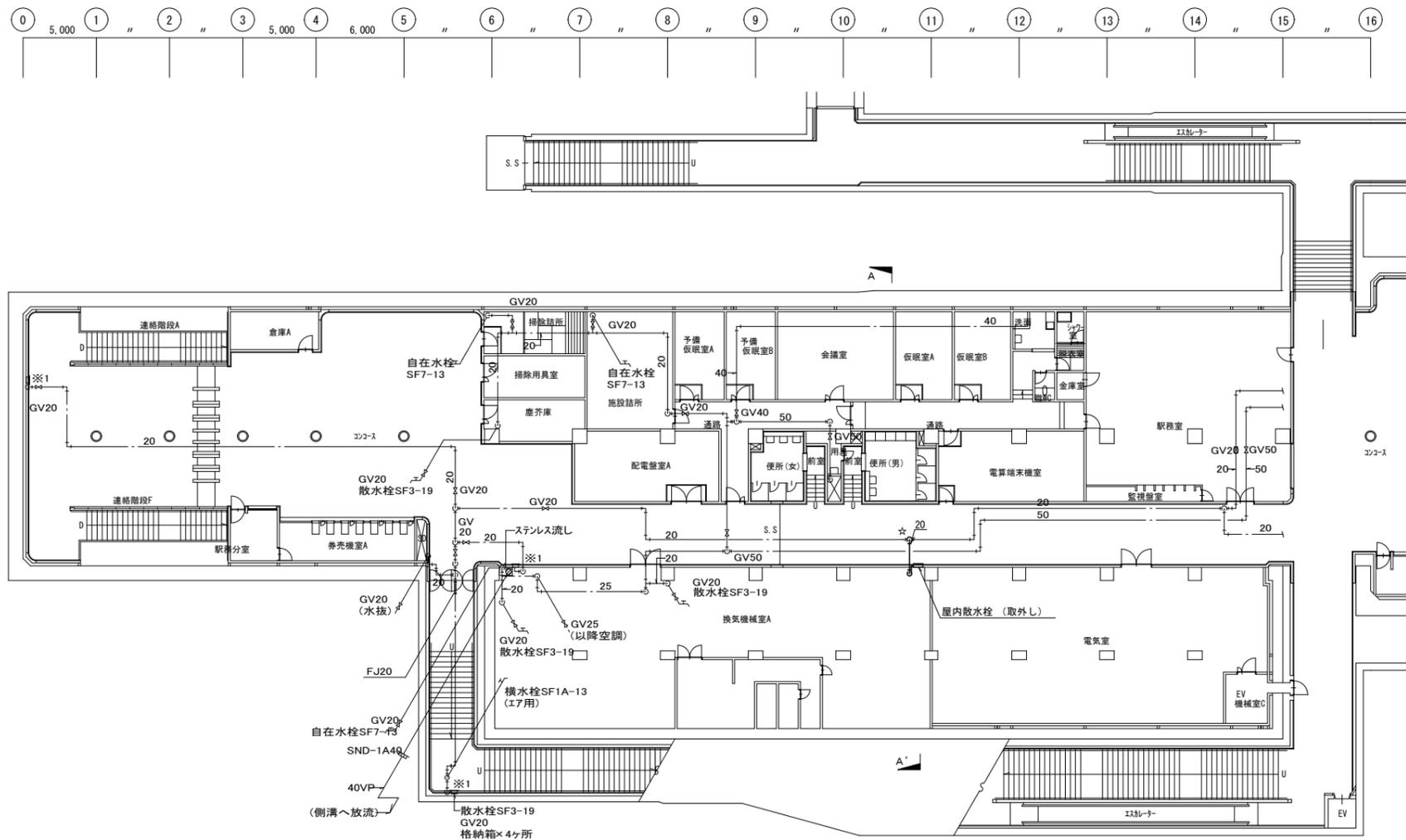
自動制御設備 換気機械室A平面図  
 (撤去)

縮尺

1:50 (A1)  
 1:100 (A3)

図面番号

No. M-38



給排水衛生設備 B1階 平面図 (撤去) S=1:200

凡 例	
・ 配管・機器の細線は既設部分を示す	
・ 配管・機器の太線は撤去部分を示す	
・ ☆ ダクト・配管切り離し部分を示す	



株式会社 エイト設計

一級建築士事務所 北海道知事登録(石)第5638号  
 建築設備士(大臣)登録第18A1-0047N1号 高橋 忠明

主任設計者	主任技術者	担当技術者
手塚	手塚	手塚

作 図 年 月 日  
 令和 4 年 3 月

業 務 名

大谷地駅エレベーター設置設備移設業務

図 面 名

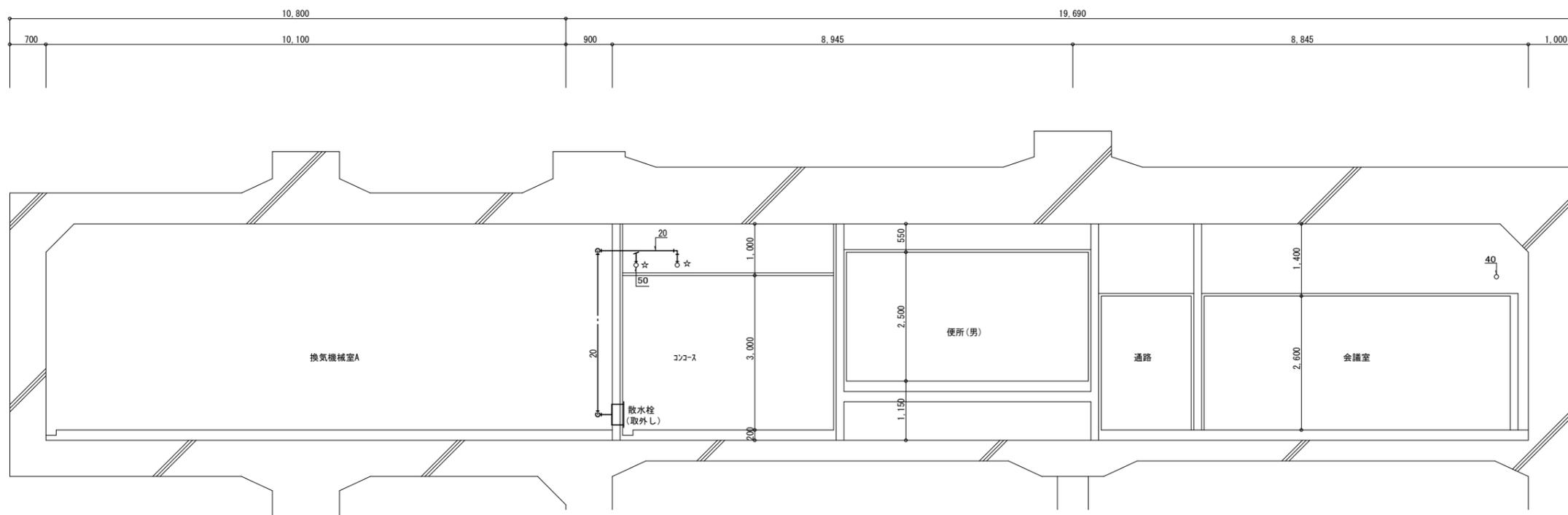
給水設備 B1階平面図  
 (撤去)

縮 尺

1:200(A1)  
 1:400(A3)

図 面 番 号

No.  
 M-39



給排水衛生設備 B1階 A-A' 断面図 (撤去) S=1:100

凡	例
・	配管・機器の細線は既設部分を示す
・	配管・機器の太線は撤去部分を示す
・ ☆	ダクト・配管切り離し部分を示す



株式会社 エイト設計

一級建築士事務所 北海道知事登録(石)第5638号  
 建築設備士(大臣)登録第18A1-0047N1号 高橋 忠明

主任設計者	主任技術者	担当技術者
手塚	手塚	手塚

作図年月日
令和 4年 3月

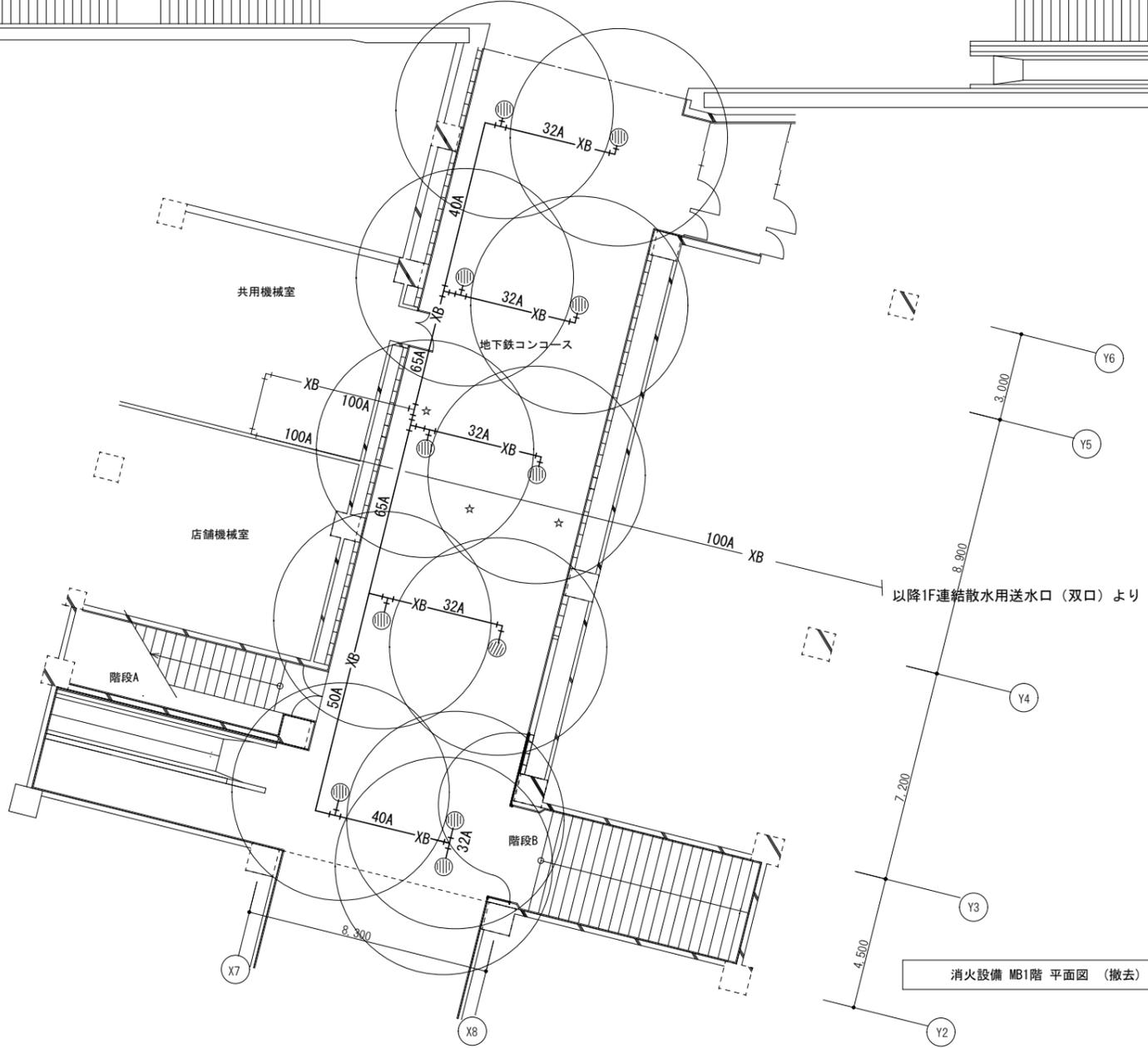
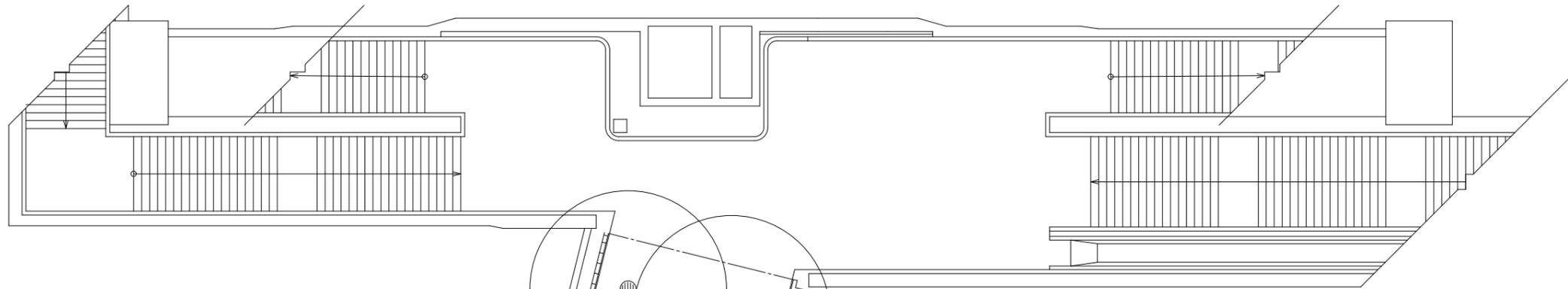
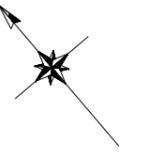
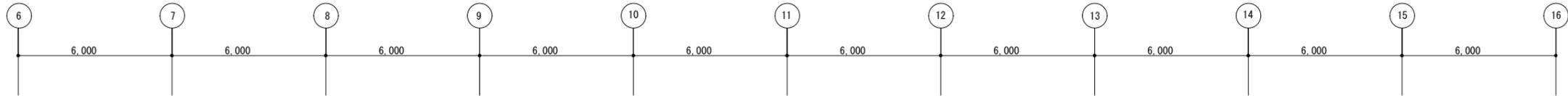
業務名	大谷地駅エレベーター設置設備移設業務
-----	--------------------

図面名	給水設備 B1階断面図 (撤去)
-----	---------------------

縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)
----	------------------------

図面番号	M-40
------	------

No.  
M-40

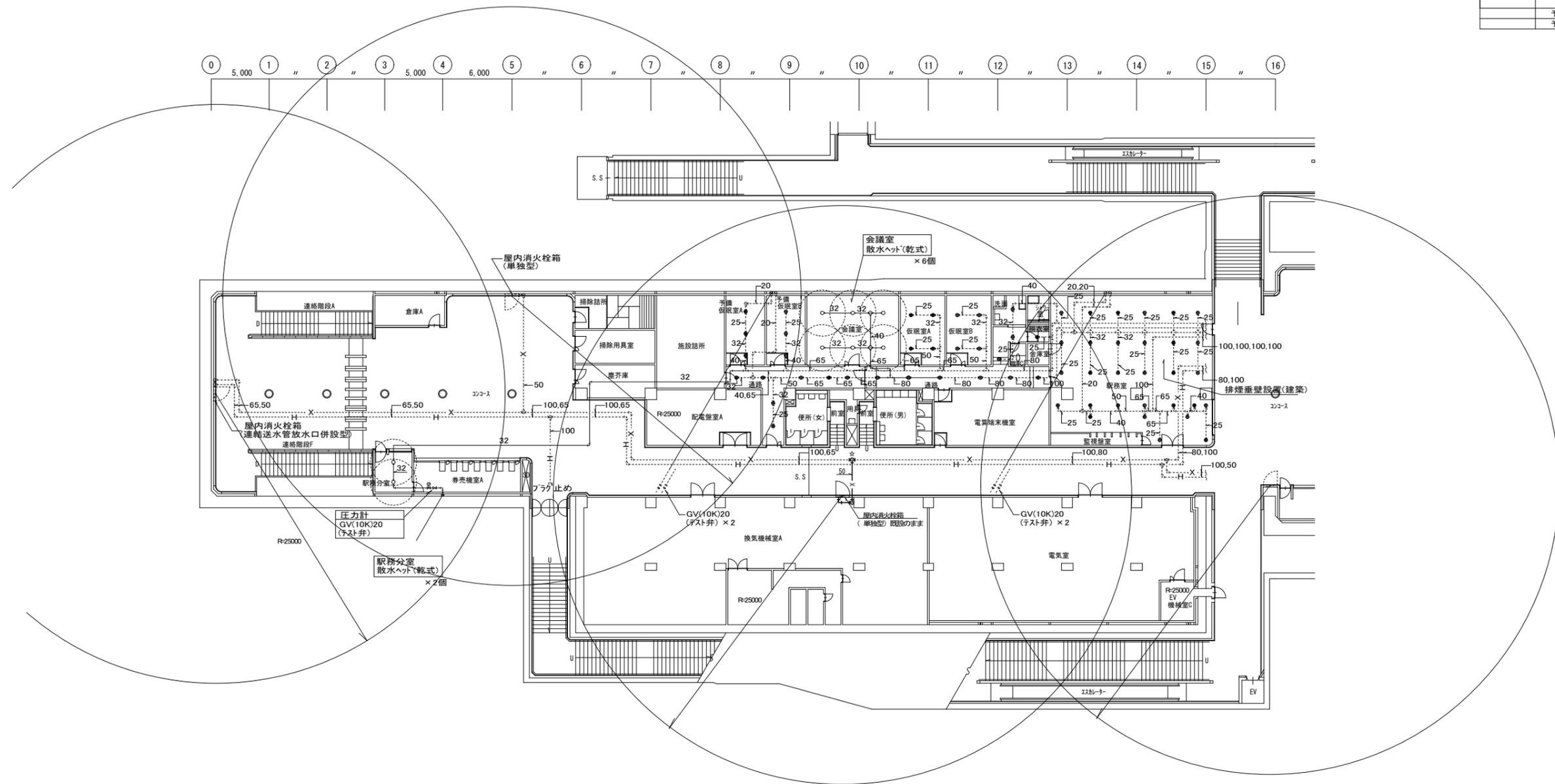


消火設備 MB1階 平面図 (撤去) S=1:50

- 〈凡例〉
- 太線部分は撤去を示す。
  - 細線は既設を示す。
  - ☆ --- 既設配管に切断する部分を示す。
  - --- ヘッドは天井改修に伴う撤去を示す。

連結散水ヘッド一覧(既設のまま)

系統名	室名及びヘッド個数(既設)	増設及びヘッド個数	合計
第1系統	駅務室 12個	倉庫B 4個	16個
第2系統	駅務室 18個		18個
第3系統	通路 13個	会議室 6個	19個
第4系統	脱衣室 1個	駅務分室 2個	20個
	洗面室 1個		
	職員便所前 2個		
	仮眠室A 4個		
	仮眠室B 4個		
	予備仮眠室A 3個		
	予備仮眠室B 3個		



消火設備 B1階 平面図 (撤去) S=1:200

凡 例

- ・ 配管・機器の細線は既設部分を示す
- ・ 配管・機器の太線は撤去部分を示す
- ・ ☆ ダクト・配管切り離し部分を示す
- ・ ● ヘッド天井改修に伴う新設を示す。
- ・ ○ ヘッドは既設を示す。



株式会社 エイト設計  
 一級建築士事務所 北海道知事登録(石)第5638号  
 建築設備士(大臣)登録第18A1-0047N1号 高橋 忠明

主任設計者	主任技術者	担当技術者
手塚	手塚	手塚

作 図 年 月 日  
 令和 4 年 3 月

業 務 名  
 大谷地駅エレベーター設置設備移設業務

図 面 名  
 消火設備 B1階平面図  
 (撤去)

縮 尺  
 1:200(A1)  
 1:400(A3)

No.  
 M-42

石綿含有機材の撤去要領

### 1. ダクト及び配管フランジガスケット (石綿含有材)

450 × 350

フランジを付けたまま切り離したパッキン又はガスケットを非飛散性石綿含有建材専用コンテナに集積 (安定型産業廃棄物)

作業手順

- 石綿含有部分を湿潤化させた後、パッキン又はガスケットを挟み込んだ状態のままフランジ部分を切断してダクト及び配管から切り離す。
- 切り離したパッキン又はガスケット付きフランジを、非飛散性石綿含有建材専用コンテナに集積の後に場外搬出処分とする。

### 3. 配管エルボ (石綿含有材) 撤去要領

作業手順

- 石綿含有部分に飛散抑制剤を塗布した後、プラスチックシート等で覆う。
- 石綿を含まない配管部分を切断し分離させる。
- 専用の袋に二重梱包し、集積し、場外搬出処分とする。

(注記)

- レベル3の非飛散性石綿含有材の取り扱いにより撤去する。
- 撤去の際は石綿則に基づき、粒子捕集効率95%以上の半面形の取換え式防塵マスクかそれ以上のマスクを着用すること。

### 2. ダクトたわみ継手 (石綿含有材)

そのまま専用袋に入れる。

アスベスト廃棄物

石綿含有建材

アスベスト専用袋に二重梱包の後、搬出。(特別管理廃棄物)

作業手順

- 石綿含有部分を湿潤化させた後、プラスチックシート等で覆う。
- 石綿を含まないダクト部分を切断し分離させる。
- その後、専用の袋に二重梱包し場外搬出とする。

石綿含有機材の機材表

階数	配管口径	数量	たわみ継手	数量	ダクトサイズ	数量
B 1 階 換気機械室A (M-46、M-47より)			334φ	1	700×300	4
			1015×305	1	400×300	12
					400×250	7
					300×200	6
					450×250	13
					700×1500	4
					1356×210	1
					600×400	3
					1,000×1,000	1
B 1 階 換気機械室A通路・電気室 (M-45より)					600×400	1
					350×400	1
					200×400	1
					400×250	8
					300×200	7
					300×400	3
					700×150	4
B 1 階 換気機械室A・換気 ファン室 (M-44より)	20A	18				
	40A	15				
	50A	18				
	65A	8				
B 1 階 換気機械室A通路 (M-48より)	20A	4				

<注記>対象となるダクト・配管は空調ダクトパッキン部と冷温水配管継手部とし、上記表にて各撤去図からの拾い数量が対象とする。



株式会社 エイト設計

一級建築士事務所 北海道知事登録(石)第5638号  
建築設備士(大臣)登録第18A1-0047N1号 高橋 忠明

主任設計者	主任技術者	担当技術者
手塚	手塚	手塚

作図年月日  
令和 4年 2月

業務名

大谷地駅エレベーター設置設備移設業務

図面名

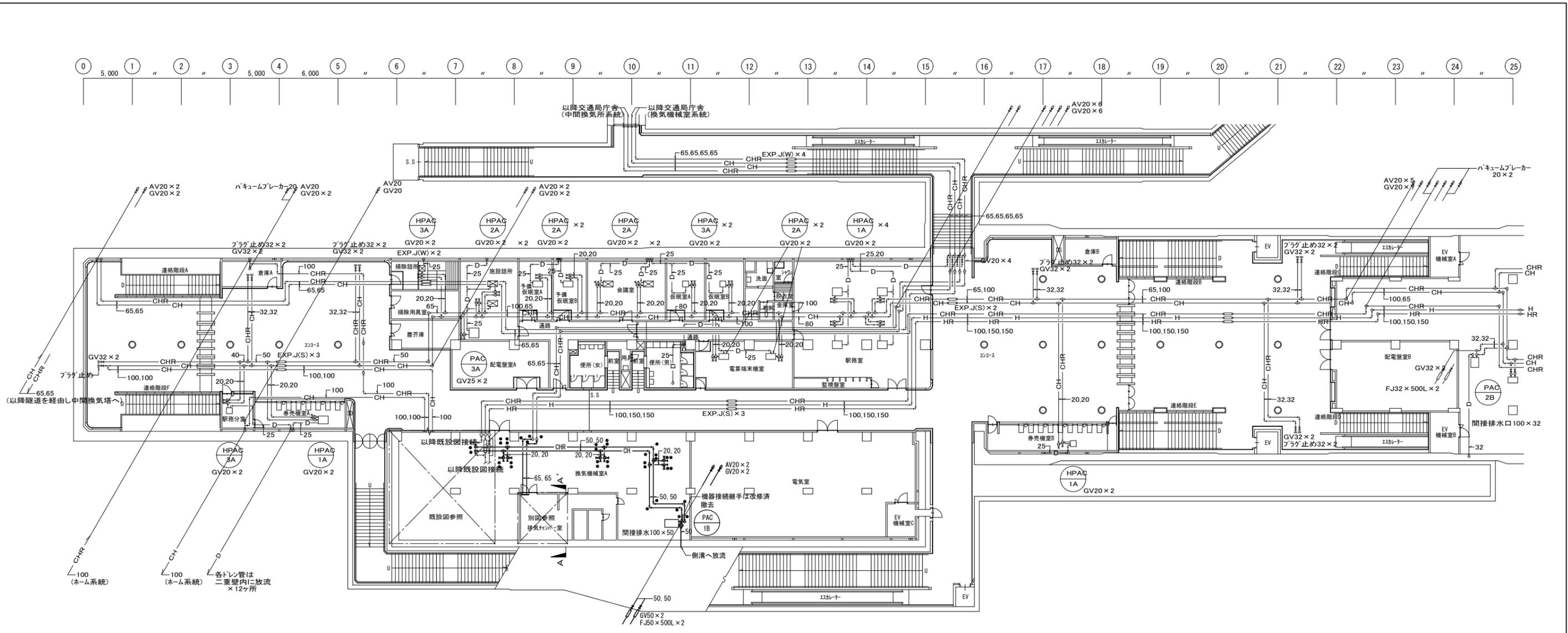
アスベスト撤去要領図

縮尺

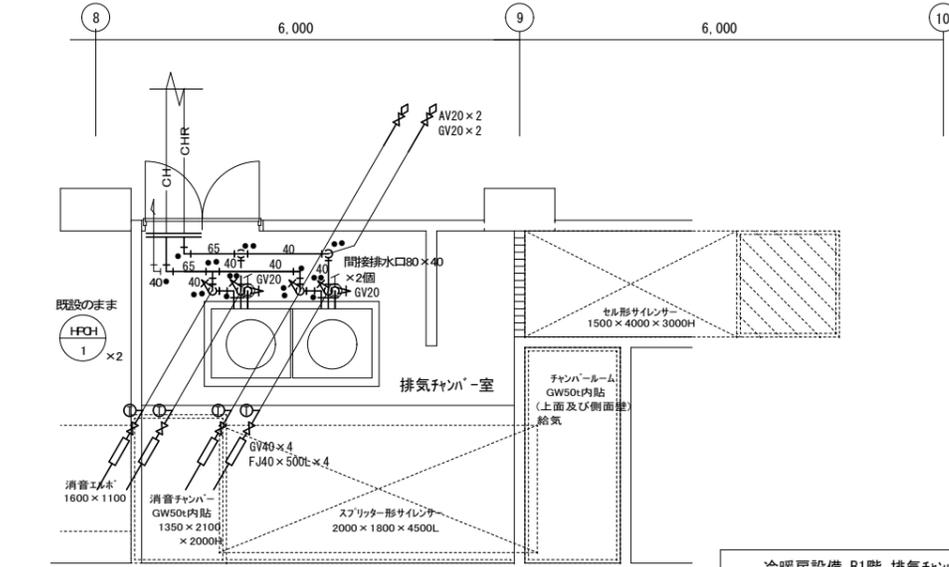
NO SCALE (A1)  
NO SCALE (A3)

図面番号

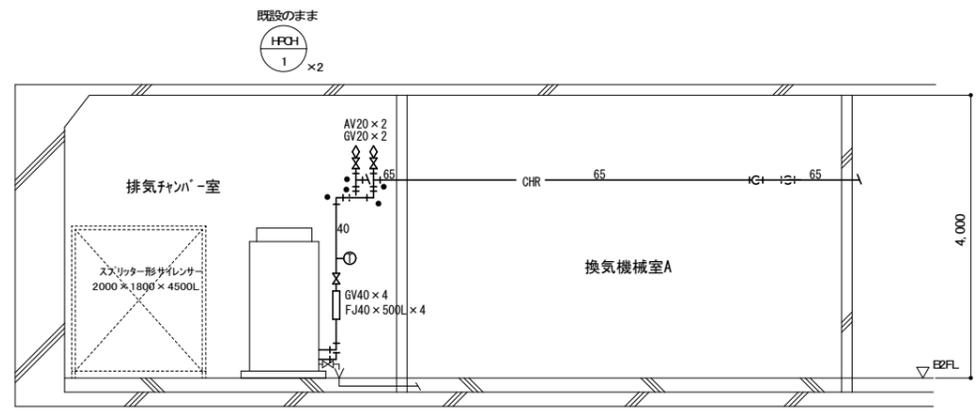
No.  
M-43



冷暖房設備 B1階 平面図 (撤去) S=1:200



冷暖房設備 B1階 排気ファン室平面図 (撤去) S=1:50



冷暖房設備 B1階 排気ファン室-A'断面図 (撤去) S=1:50

- <注 記>
- ・当図面は撤去の際のアスベストパッキング含有対象となりうる配管継手を図示したものである。
  - ・配管継手(エルボ・チーズ)は2006年・2012年に改修した部分はノンアスベスト品での改修のため対象継手(図示)から除かれている。

凡 例	
●	配管・機器の細線は既設部分を示す
○	配管・機器の太線は撤去部分を示す
●	配管切り離しによるアスベスト配管継手を示す。



株式会社 エイト設計  
 一級建築士事務所 北海道知事登録(石)第5638号  
 建築設備士(大臣)登録第18A1-0047N1号 高橋 忠明

主任設計者 主任技術者 担当技術者  
 手塚 手塚 手塚

作 図 年 月 日  
 令和 4 年 3 月

工 事 名  
 大谷地駅エレベーター設置設備移設業務

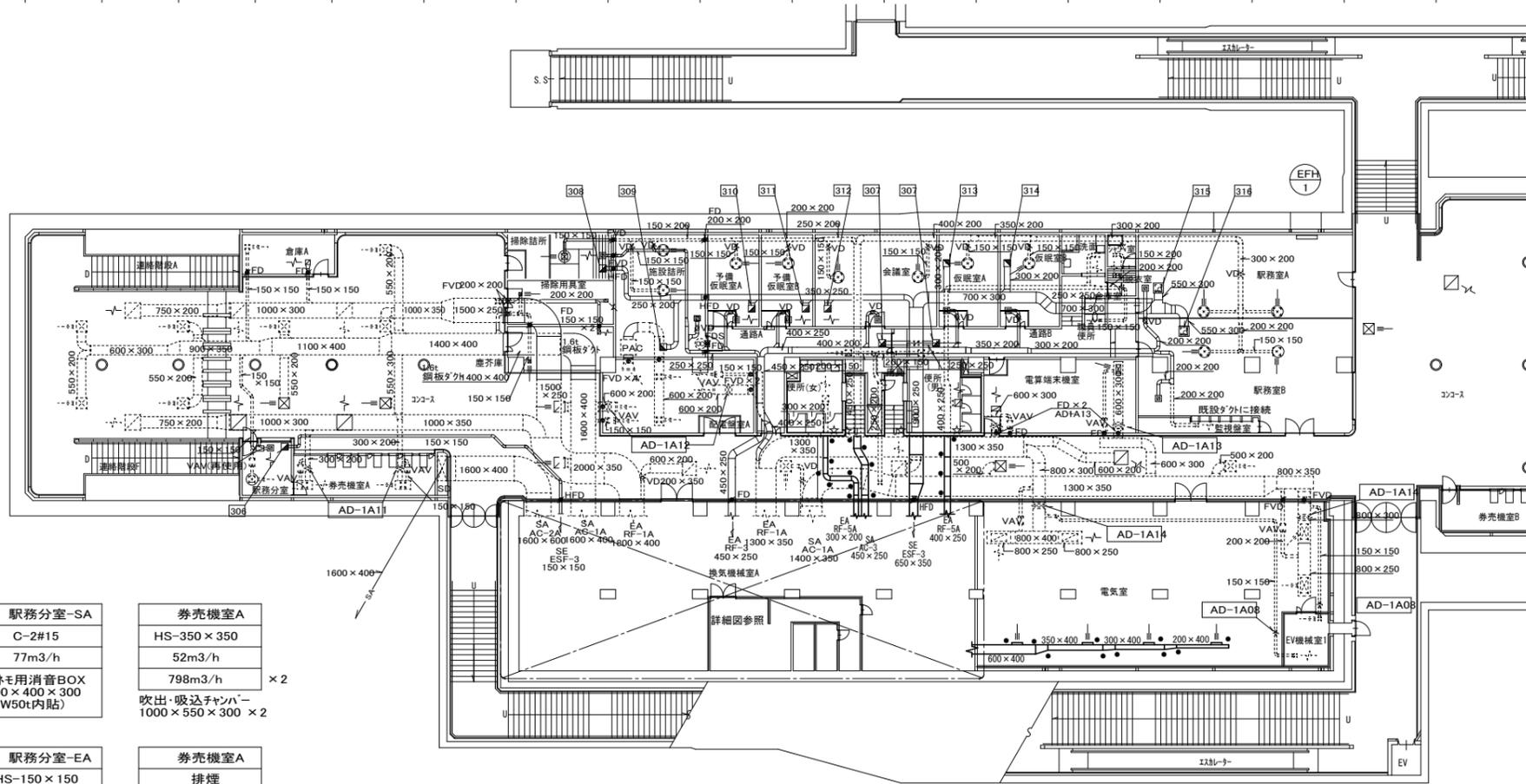
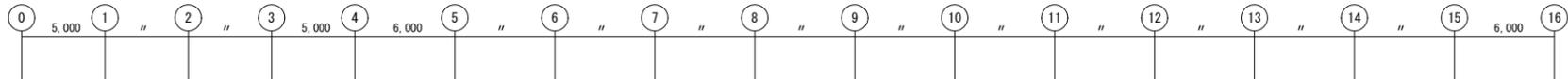
図 面 名  
 冷暖房設備 アスベスト除去 B1階平面図 (撤去)

縮 尺  
 1:200(A1)  
 1:400(A3)

図 面 番 号  
 M-44

No.  
 M-44

コンコース-SA VHS-500×500 ① 1835m <sup>3</sup> /h × 11 吹出チャンパー消音BOX 700×700×300 × 11 (GW50t内貼)	倉庫ASA VHS-150×150 ① 33m <sup>3</sup> /h	塵芥庫SA VHS-200×200 ① 240m <sup>3</sup> /h	掃除詰所SA C-2#15 ① 101m <sup>3</sup> /h アネモ用消音BOX 400×400×300 (GW50t内貼)	清掃用具室SA VHS-200×200 ① 240m <sup>3</sup> /h	施設詰所SA C-2#15 ① 132m <sup>3</sup> /h × 2 アネモ用消音BOX 500×500×300 (GW50t内貼) × 2	配電盤室APAC VHS-350×350 × 2 HS-800×400 × 1 ① 115m <sup>3</sup> /h	予備仮眠室ASA C-2#15 ① 115m <sup>3</sup> /h アネモ用消音BOX 500×500×300 (GW50t内貼)	予備仮眠室BSA C-2#15 ① 115m <sup>3</sup> /h アネモ用消音BOX 500×500×300 (GW50t内貼)	会議室-SA C-2#15 ① 132m <sup>3</sup> /h × 2 アネモ用消音BOX 500×500×300 (GW50t内貼) × 2	仮眠室A-SA C-2#15 ① 132m <sup>3</sup> /h アネモ用消音BOX 500×500×300 (GW50t内貼)	仮眠室BSA C-2#15 ① 132m <sup>3</sup> /h アネモ用消音BOX 500×500×300 (GW50t内貼)	洗面室EA HS-300×300 ① 330m <sup>3</sup> /h	シャワー室EA HS-200×200 ① 185m <sup>3</sup> /h
コンコース-EA HS-800×800 ① 3058m <sup>3</sup> /h × 6 吸込チャンパー消音BOX 1000×1000×300 × 6 (GW50t内貼)	倉庫A-EA HS-150×150 ① 33m <sup>3</sup> /h	塵芥庫EA HS-200×200 ① 240m <sup>3</sup> /h	掃除詰所EA HS-200×200 ① 101m <sup>3</sup> /h 吸込チャンパー消音BOX 300×300×250H (GW25t内貼)	清掃用具室A HS-200×200 ① 240m <sup>3</sup> /h	施設詰所-EA HS-250×200 ① 264m <sup>3</sup> /h 吸込チャンパー消音BOX 400×350×300H (GW25t内貼)	配電盤室A HS-150×150 ① 121m <sup>3</sup> /h × 2 配電盤室A HS-600×300 ① 1419m <sup>3</sup> /h × 2 配電盤室A 排煙 3300m <sup>3</sup> /h AD600×200 × 2 VAV121m <sup>3</sup> /h × 2	予備仮眠室A HS-150×150 ① 115m <sup>3</sup> /h 吸込チャンパー消音BOX 300×300×250H (GW25t内貼)	予備仮眠室B HS-150×150 ① 115m <sup>3</sup> /h 吸込チャンパー消音BOX 300×300×250H (GW25t内貼)	会議室-EA HS-250×200 ① 264m <sup>3</sup> /h 吸込チャンパー消音BOX 400×350×300H (GW25t内貼)	仮眠室AEA HS-150×150 ① 132m <sup>3</sup> /h 吸込チャンパー消音BOX 300×300×250H (GW25t内貼)	仮眠室BEA HS-150×150 ① 132m <sup>3</sup> /h 吸込チャンパー消音BOX 300×300×250H (GW25t内貼)	脱衣室EA HS-150×150 ① 52m <sup>3</sup> /h	職員便所EA HS-150×150 ① 124m <sup>3</sup> /h
			掃除詰所 排煙口-SE 300×300 1107m <sup>3</sup> /h 排煙口BOX 400×400×300H		施設詰所 排煙口-SE 300×300 2880m <sup>3</sup> /h 排煙口BOX 500×500×300H		予備仮眠室A 排煙口-SE 300×300 1260m <sup>3</sup> /h 排煙口BOX 400×400×300H	予備仮眠室B 排煙口-SE 300×300 1260m <sup>3</sup> /h 排煙口BOX 400×400×300H	会議室 排煙口-SE 300×300 2880m <sup>3</sup> /h 排煙口BOX 500×500×300H	仮眠室A 排煙口-SE 300×300 1440m <sup>3</sup> /h 排煙口BOX 450×450×300H	仮眠室B 排煙口-SE 300×300 1440m <sup>3</sup> /h 排煙口BOX 450×450×300H	便所(女)EA HS-400×400 ① 872m <sup>3</sup> /h	便所(男)EA HS-450×450 ① 1179m <sup>3</sup> /h



通路A-SA VHS-200×200 350m <sup>3</sup> /h 吹出チャンパー消音BOX 400×400×300 (GW50t内貼)	コンコース-SA VHS-500×500 ① 2323m <sup>3</sup> /h × 3 吹出チャンパー消音BOX 700×700×300 × 3 (GW50t内貼)	電算端末機室 HS-600×300 118m <sup>3</sup> /h 1254m <sup>3</sup> /h × 2	駅務室A,BSA C-2#20 ① 241.5m <sup>3</sup> /h × 4 ② 966m <sup>3</sup> /h アネモ用消音BOX 500×500×300 (GW50t内貼) × 4
通路A 排煙口-SE 300×300 1920m <sup>3</sup> /h 排煙口BOX 450×450×300H	コンコース-EA HS-700×700 ① 2112m <sup>3</sup> /h × 3 吸込チャンパー消音BOX 900×900×300 × 3 (GW50t内貼)	電算端末機室 排煙 3234m <sup>3</sup> /h AD600×300 × 2 VAV118m <sup>3</sup> /h × 2	駅務室AEA HS-300×250 ① 405m <sup>3</sup> /h 吸込チャンパー消音BOX 450×400×300H (GW25t内貼)
通路B-SA VHS-200×200 350m <sup>3</sup> /h 吹出チャンパー消音BOX 400×400×300 (GW50t内貼)		駅務室A 排煙口-SE 450×450 ① 5271m <sup>3</sup> /h 排煙口BOX 650×650×300H	駅務室AEA HS-300×250 ① 405m <sup>3</sup> /h 吸込チャンパー消音BOX 450×400×300H (GW25t内貼)
通路B 排煙口-SE 300×300 1800m <sup>3</sup> /h 排煙口BOX 450×450×300H		駅務室B 排煙口-SE 450×450 ① 5271m <sup>3</sup> /h 排煙口BOX 650×650×300H	監視盤室A HS-200×200 ① 156m <sup>3</sup> /h

記号	系統	形式
EFH-1	電気ファンヒーター	暖房能力 15kW

駅務分室-SA C-2#15 ① 77m <sup>3</sup> /h アネモ用消音BOX 400×400×300 (GW50t内貼)	券売機室A HS-350×350 52m <sup>3</sup> /h 798m <sup>3</sup> /h × 2 吹出・吸込チャンパー 1000×550×300 × 2
駅務分室-EA HS-150×150 ① 77m <sup>3</sup> /h 吸込チャンパー消音BOX 300×300×250H (GW25t内貼)	券売機室A 排煙 1454m <sup>3</sup> /h AD300×200 × 2 VAV57m <sup>3</sup> /h × 2
駅務分室 排煙口-SE 300×300 840m <sup>3</sup> /h 排煙口BOX 400×400×300H	

排煙・換気設備 B1階 平面図 (撤去) S=1:200

電気室-PAC VHS-700×150 ① 900m <sup>3</sup> /h × 4	電気室 HS-1000×500 283m <sup>3</sup> /h 4211m <sup>3</sup> /h × 2	EV機械室1 VHS-200×200 53m <sup>3</sup> /h	EV機械室1 HS-200×200 53m <sup>3</sup> /h
電気室 HS-1000×500 283m <sup>3</sup> /h 4211m <sup>3</sup> /h × 2	電気室 排煙 15480m <sup>3</sup> /h AD800×300 × 2 VAV566m <sup>3</sup> /h × 2	EV機械室1 排煙 630m <sup>3</sup> /h AD150×150 × 2	

凡 例	
・	配管・機器の細線は既設部分を示す
・	配管・機器の大線は撤去部分を示す
・ ☆	ダクト・配管切り離し部分を示す
・ ●	ダクト切り離しによる アスベストフランジ部を示す。

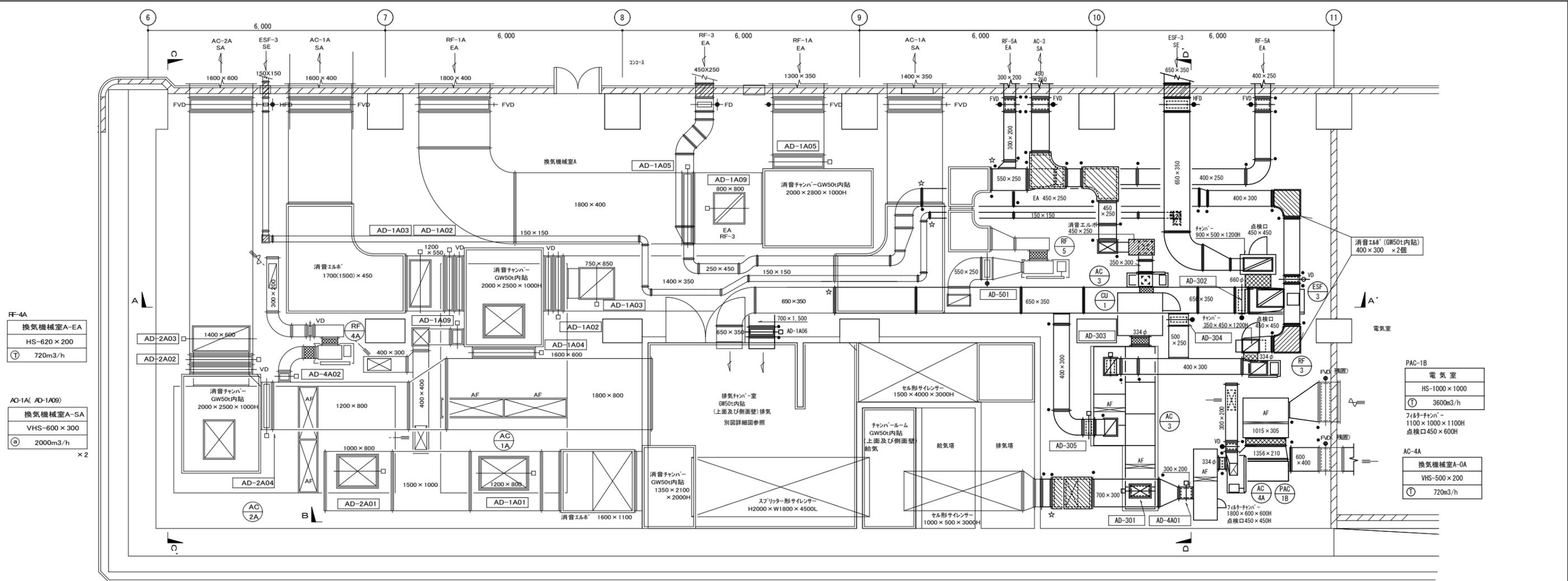


株式会社 エイト設計  
一級建築士事務所 北海道知事登録(石)第5638号  
建築設備士(大臣)登録第18A1-0047N1号 高橋 忠明

主任設計者	主任技術者	担当技術者
手塚	手塚	手塚

作 年 月 日	工 事 名
令和 4 年 3 月	大谷地駅エレベーター設置設備移設業務

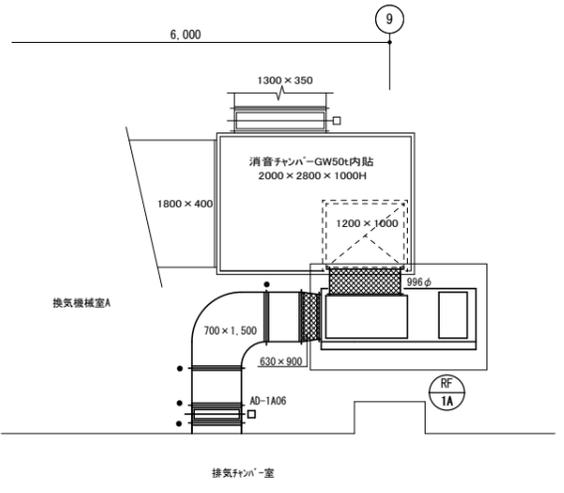
図 面 名	縮 尺	図 面 番 号	No.
排煙・換気設備 アスベスト除去 B1階平面図 (撤去)	1:200(A1) 1:400(A3)		M-45



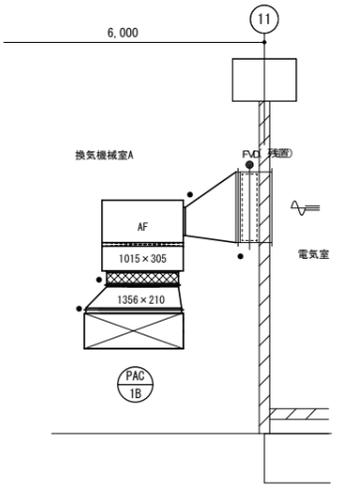
RF-4A	換気機械室A-EA	HS-620 × 200	① 720m <sup>3</sup> /h
AC-1A(AD-1A09)	換気機械室A-SA	VHS-600 × 300	② 2000m <sup>3</sup> /h

PAC-1B	電気室	HS-1000 × 1000	① 3600m <sup>3</sup> /h
AC-4A	換気機械室A-0A	VHS-500 × 200	① 720m <sup>3</sup> /h

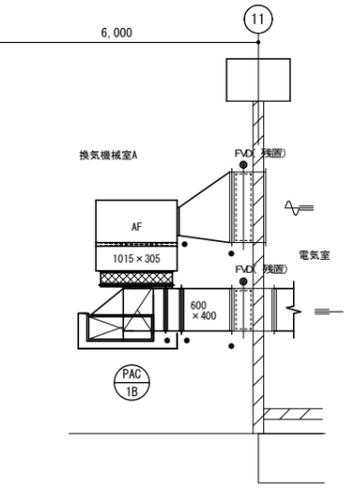
排煙・換気設備 換気機械室A詳細図 (撤去) S=1:50



排煙・換気設備 換気機械室A部分詳細図1 (撤去) S=1:50



排煙・換気設備 換気機械室A部分詳細図2 (撤去) S=1:50



排煙・換気設備 換気機械室A部分詳細図3 (撤去) S=1:50

<注 記>  
 ・当図面は撤去の際のアスベストパッキン含有対象となりうるダクトフランジ部とたわみ継手を図示したものである。  
 ・ダクトフランジ・たわみ継手は2006年・2012年に改修した部分はノンアスベスト品での改修のため対象継手(図示)から除かれている。

凡 例	
●	配管・機器の細線は既設部分を示す
○	配管・機器の太線は撤去部分を示す
☆	ダクト切り離し部分を示す
●	ダクト切り離しによるアスベストフランジ部を示す。

主任設計者	主任技術者	担当技術者
手塚	手塚	手塚

作 図 年 月 日  
 令和 4 年 3 月

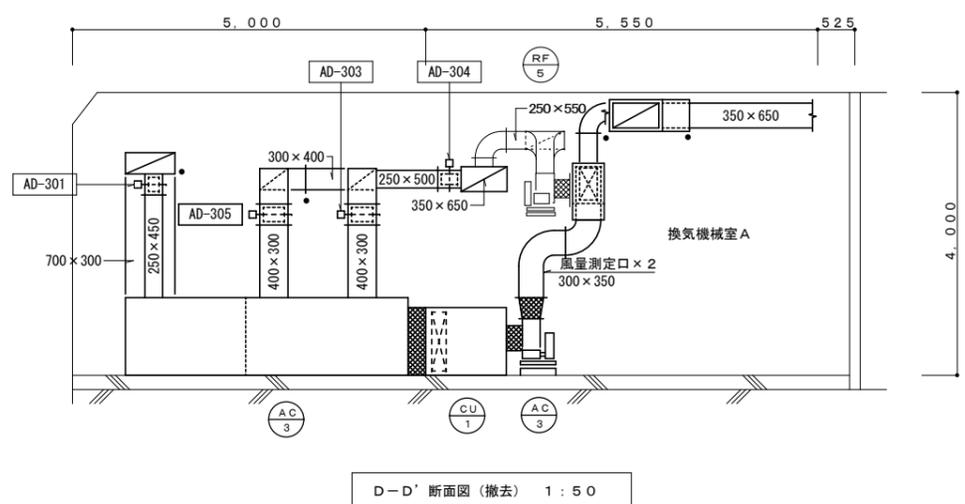
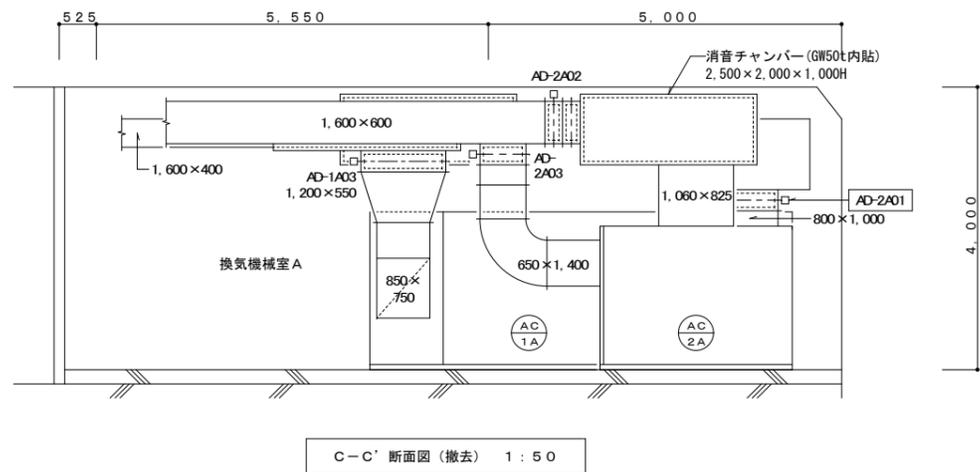
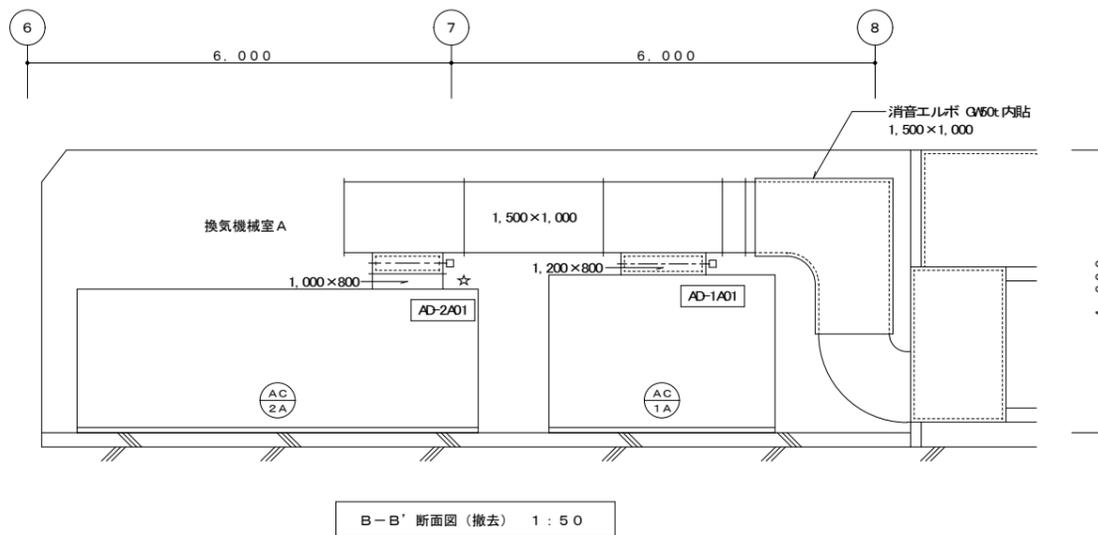
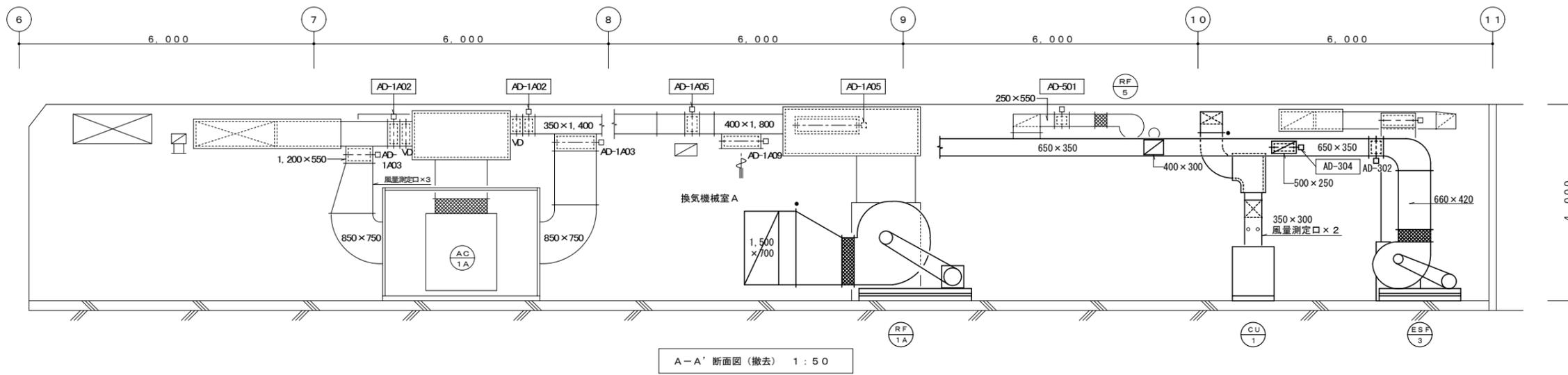
工 事 名  
 大谷地駅エレベーター設置設備移設業務

図 面 名  
 排煙・換気設備 アスベスト除去 換気機械室A平面図 (撤去)

縮 尺  
 1:50 (A1)  
 1:100 (A3)

図 面 番 号  
 M-46

No.  
 M-46



<注 記>

- ・当図面は撤去の際のアスベストパッキン含有対象となりうるダクトフランジ部とたわみ継手を図示したものである。
- ・ダクトフランジ・たわみ継手は2006年・2012年に改修した部分はノンアスベスト品での改修のため対象継手(図示)から除かれている。

凡 例	
・ 配管・機器の細線は既設部分を示す	
・ 配管・機器の太線は撤去部分を示す	
・ ☆ ダクト切り離し部分を示す	
・ ● ダクト切り離しによるアスベストフランジ部を示す。	



株式会社 エイト設計  
 一級建築士事務所 北海道知事登録(石)第5638号  
 建築設備士(大臣)登録第18A1-0047N1号 高橋 忠明

主任設計者 主任技術者 担当技術者  
 手塚 手塚 手塚

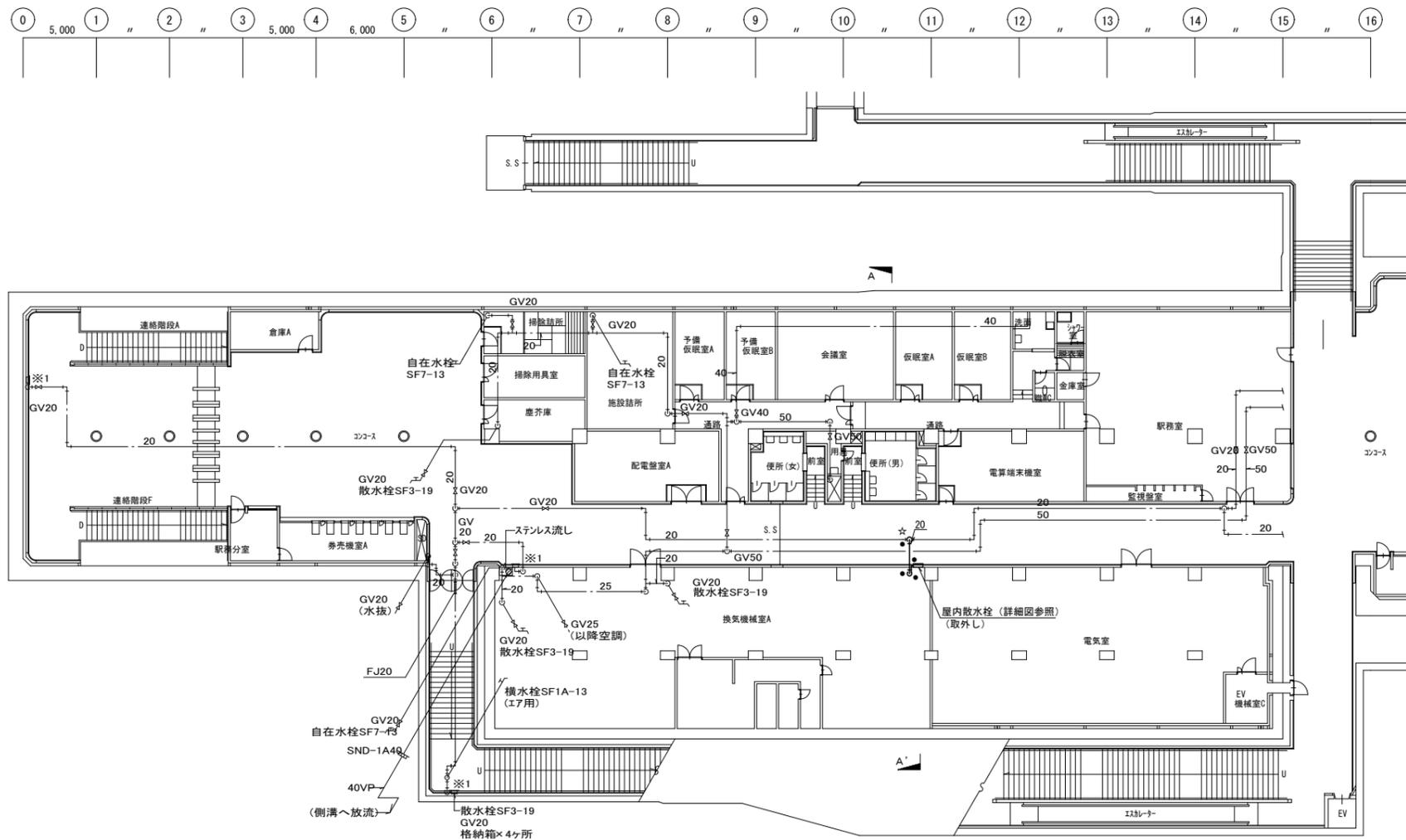
作 図 年 月 日  
 令和 4 年 3 月

工 事 名  
 大谷地駅エレベーター設置設備移設業務

図 面 名  
 排煙・換気設備 アスベスト除去 換気機械室A断面図 (撤去)

縮 尺  
 1:50(A1)  
 1:100(A3)

No.  
 M-47  
 図面番号



給排水衛生設備 B1階 平面図 (撤去) S=1:200

<注 記>  
 ・当図面は撤去の際のアスベストパッキン含有対象となりうる配管継手を図示したものである。

凡 例	
・ 配管・機器の細線は既設部分を示す	
・ 配管・機器の太線は撤去部分を示す	
・ ☆ ダクト・配管切り離し部分を示す	
・ ● 配管切り離しによるアスベスト配管継手を示す。	



株式会社 エイト設計  
 一級建築士事務所 北海道知事登録(石)第5638号  
 建築設備士(大臣)登録第18A1-0047N1号 高橋 忠明

主任設計者	主任技術者	担当技術者
手塚	手塚	手塚

作 図 年 月 日
令和 4 年 3 月

工 事 名	大谷地駅エレベーター設置設備移設業務
-------	--------------------

図 面 名	給水設備 アスベスト除去 B1階平面図 (撤去)
-------	--------------------------

縮 尺	1:200(A1) 1:400(A3)
-----	------------------------

No.	M-48
-----	------

# 環境方針

## 1 基本理念

札幌市役所は、地球環境への負荷を継続的に低減するため、エネルギー使用量及び温室効果ガス排出量の削減など、環境配慮取組の推進に努めてきました。

近年、気象災害をはじめとした気候変動の影響が深刻化する中、脱炭素社会の構築に向けて、気候変動対策は大きな転換期を迎えています。

札幌市においても、地球の平均気温の上昇を1.5℃に抑える努力を追求するというパリ協定の目的を踏まえて、2050年の目標に「温室効果ガス排出量を実質ゼロにする（ゼロカーボン）」を設定するとともに、2030年についても高い目標を掲げて温室効果ガスの排出量の削減に取り組んでいくこととしました。

札幌市役所は、市域の温室効果ガスの約6%を排出する市内最大級の事業者であり、自ら排出量の削減に率先して取り組む姿を市民・事業者へ示していくことが必要です。

そのため、徹底した省エネルギー対策を進め、そのうえでどうしても必要なエネルギーは再生可能エネルギーへと転換していくことを基本的な方向として、環境マネジメントシステムによる継続的改善を図り、札幌市役所の事務事業に伴うエネルギー使用量及び温室効果ガス排出量を着実に削減していきます。

また、国連「持続可能な開発目標（SDGs）」の視点を踏まえ、環境配慮取組を推進することで、温室効果ガス排出量の削減のみにとどまらず、経済、社会分野の統合的解決を目指すとともに、市民・事業者・行政が協働し、一体となって脱炭素社会に向けて取り組むことで、「心豊かにいつまでも安心して暮らせるゼロカーボン都市『環境首都・SAPPORO』」の実現を目指してまいります。

## 2 基本的方向

全ての部局は、所管する事務事業について、環境に関する法令を遵守することはもとより、SDGsの視点も踏まえながら環境配慮取組を推進し、脱炭素社会の実現に向けて、以下の項目に重点的に取り組みます。

- 1 徹底した省エネルギー対策を進めます。
- 2 再生可能エネルギーの導入を拡大します。
- 3 移動における脱炭素化を進めます。
- 4 廃棄物の発生・排出を抑制し、省資源・資源循環を推進します。
- 5 環境負荷の少ない製品やサービスを利用します。
- 6 事務事業のみならず、公共工事・委託業務における環境負荷を低減します。
- 7 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。

この環境方針による環境活動の成果は、市民に公表するとともに、市民からの意見を市政運営に反映させていきます。

令和3年4月1日

札幌市長 秋元克広

札幌市環境局

公示用

令和 5 年度

設計書(見積参考)

業務名：大谷地駅エレベーター設置設備移設業務

本設計書は、発注者の施工計画に基づいて作成した設計図書の一部を、見積り算定の参考として提示するもので、契約上、これを拘束するものではありません。

札幌市交通局高速電車部施設課



直接人件費 科目別内訳

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接人件費				
空気調和設備	1	式		
換気設備	1	式		
排煙設備	1	式		
自動制御設備	1	式		
給水設備	1	式		
排水設備	1	式		
消火設備	1	式		
防塵措置費	1	式		
撤去材場内運搬費	1	式		
合計				

直接人件費 中科目別内訳

科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
空調和設備	機器設備（日中作業）	1	式		
空調和設備	機器設備（夜間作業）	1	式		
空調和設備	ダクト設備（日中作業）	1	式		
空調和設備	配管設備（日中作業）	1	式		
合計					
換気設備	機器設備（日中作業）	1	式		
換気設備	機器設備（夜間作業）	1	式		
換気設備	ダクト設備（日中作業）	1	式		
換気設備	ダクト設備（夜間作業）	1	式		
合計					
排煙設備	機器設備（日中作業）	1	式		
排煙設備	機器設備（夜間作業）	1	式		
排煙設備	ダクト設備（日中作業）	1	式		
排煙設備	ダクト設備（夜間作業）	1	式		
合計					
自動制御設備		1	式		
合計					
給水設備	（日中作業）	1	式		
給水設備	（夜間作業）	1	式		
合計					



直接人件費 細目別内訳

空調設備				機器設備 (日中作業)				
名称・仕様	数量	単位	単価	低減率	計算額	決定単価	決定金額	備考
据付費	1	式						
撤去費	1	式						
合 計								
空調設備				機器設備 (夜間作業)				
名称・仕様	数量	単位	単価	低減率	計算額	決定単価	決定金額	備考
搬入費	1	式						
搬出費	1	式						
合 計								
空調設備				ダクト設備 (日中作業)				
名称・仕様	数量	単位	単価	低減率	計算額	決定単価	決定金額	備考
アングルフランジ工法ダクト(低圧ダクト) インサート有 0.5mm(～450mm)	17	m <sup>2</sup>						
アングルフランジ工法ダクト(低圧ダクト) インサート有 0.6mm(451～750mm)	10	m <sup>2</sup>						
アングルフランジ工法ダクト(低圧ダクト) インサート有 0.8mm(751～1500mm)	2	m <sup>2</sup>						
チャンパー(低圧用) インサート無 1.0mm(1501～2200mm)	8	m <sup>2</sup>						
点検口 450×450	1	個						
ダクト用たわみ継手	1	m						
ユニバーサル形吹出口 VHS 700 150	4	個						
風量調節ダンパー 850 300	1	個						
風量測定口	2	個						
SD用防火ダンパー 1300×1300	1	個						
保温費	1	式						
調整費	1	式						
ダクト振れ止め架台	1	式						
あと施工アンカー	1	式						
はつり補修費	1	式						
撤去費	1	式						
保温分別費	1	式						
合 計								
空調設備				配管設備 (日中作業)				
名称・仕様	数量	単位	単価	低減率	計算額	決定単価	決定金額	備考
冷媒用断熱材被覆銅管 9.52外径( 3/8B) 液管 厚8mm	52	m						
冷媒用断熱材被覆銅管 22.22外径( 7/8B) ガス管 厚20mm以上	52	m						
CVVケーブル 2mm2- 3C ピット・天井	52	m						

























直接物品費 細目別内訳

空気調和設備				低減率	計算額	決定単価	決定金額	備考
名称・仕様	数量	単位	単価					
PAC-1B空気熱源パッケージ形空気調和機	1	組						
空気熱源 EHP式 年間冷房中温、冷房:25.0kw 室内機:床置上部ダクト形(FRV) フィルター・防振架台・制御								
合計								
換気設備				低減率	計算額	決定単価	決定金額	備考
名称・仕様	数量	単位	単価					
AC-3 送風機	1	台						
ターボ型片吸込 SS#2 ×36m3/min × 機外1500Pa								
AF-1 フィルターユニット	1	台						
ユニット型高性能プレフィルター内蔵 W1080×L1140×H890 点検口処理風量:36m3/min								
CU-1 コイルユニット	1	台						
ユニット型 W1080×L1140×H890 点検口電気加熱器内蔵:ステップコントロール式								
RF-1A 排風機	1	台						
ターボ型片吸込 SS#6 ×567m3/min × 機外810Pa								
RF-3 排風機	1	台						
ターボ型片吸込 SS#2 ×36m3/min × 機外800Pa								
合計								
排煙設備				低減率	計算額	決定単価	決定金額	備考
名称・仕様	数量	単位	単価					
ESF-3 排煙機	1	台						
ターボ型片吸込 SS#4 ×193m3/min×1540Pa 標準基礎								
合計								
自動制御設備				低減率	計算額	決定単価	決定金額	備考
名称・仕様	数量	単位	単価					
自動制御装置	6	個						
空気式ダンパーオペレーター D-3153								
制御用ケーブル	32	m						
CEE2□×2C								
制御用ケーブル	53	m						
CEES2□×3C								
ねじなし電線管	10	本						
E-19MM								
ねじなし電線管	7	本						
E-25MM								
同上継手類	1	式						
銅管	24	m						
CUT3/8								
同上継手類	1	式						
ポリエチレンチューブ	472	m						
PET1/4								
同上継手類	1	式						
ケーブルラック 直線	6	本						
W=400MM								
ケーブルラック L形	2	個						
W=400MM								



